

第103回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長：東海大学医学部消化器外科学 教授 島 田 英 雄

会 場：シェーンバツハ・サポー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386 (代)

会 期：2016年（平成28年）12月17日（土）・18日（日）

運 営 事 務 局

東海大学医学部附属大磯病院 外科

〒259-0198 神奈川県中郡大磯町月京21-1

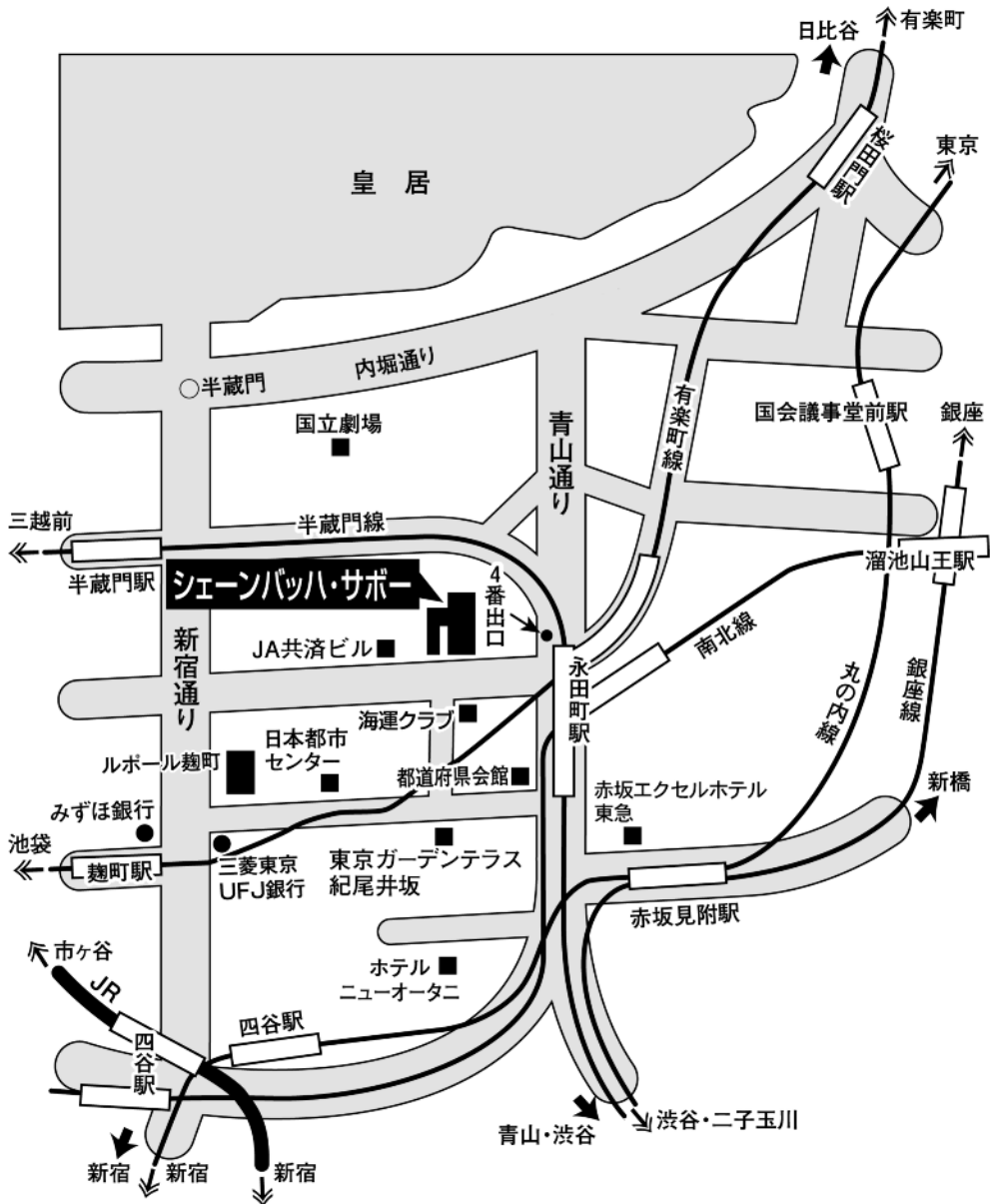
TEL : 0463-72-3211 (代)

学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/>

第103回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム委員 (敬称略、五十音順)

顧問	河合 隆	東京医科大学病院 内視鏡センター
委員	有馬美和子	埼玉県立がんセンター 消化器内科
	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
	井上 晴洋	昭和大学江東豊洲病院 消化器センター
	今枝 博之	埼玉医科大学 消化管内科
	貝瀬 満	虎の門病院 消化器内科
	川口 義明	東海大学医学部 消化器内科学
	川田 研郎	東京医科歯科大学 消化管外科
	熊谷 洋一	埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科
	斎藤 豊	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	炭山 和毅	東京慈恵会医科大学 内視鏡科
	田辺 聡	北里大学医学部 新世紀医療開発センター
	長濱 正亞	昭和大学藤が丘病院 消化器内科
	中村 真一	東京女子医科大学 消化器内科
	藤崎 順子	がん研有明病院 内視鏡部
	藤城 光弘	東京大学医学部附属病院 光学医療診療部
	前谷 容	東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科
	門馬久美子	がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科
	矢作 直久	慶應義塾大学病院 腫瘍センター
	山本 博徳	自治医科大学 消化器内科学

交通案内図



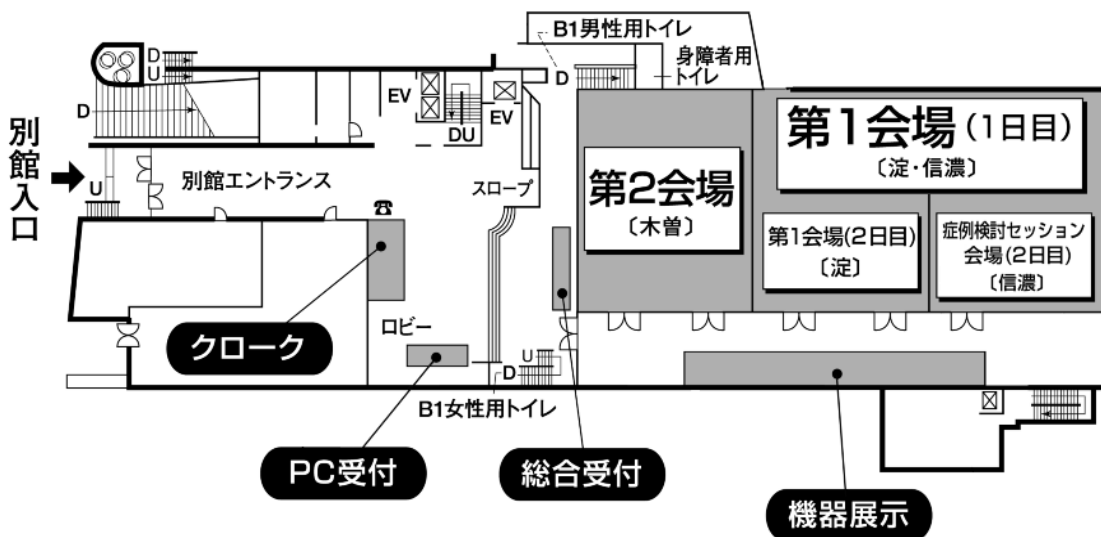
■交通のご案内

- 東京メトロ 麹町駅(有楽町線)半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(有楽町線)〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(南北線)9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅(銀座線)〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

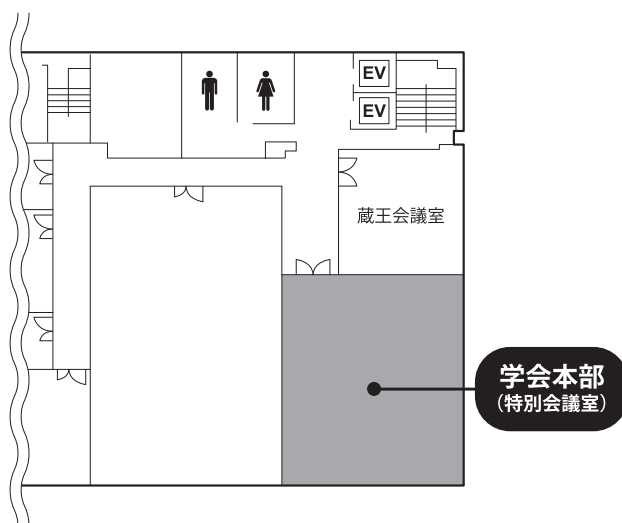
会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

■ 1階



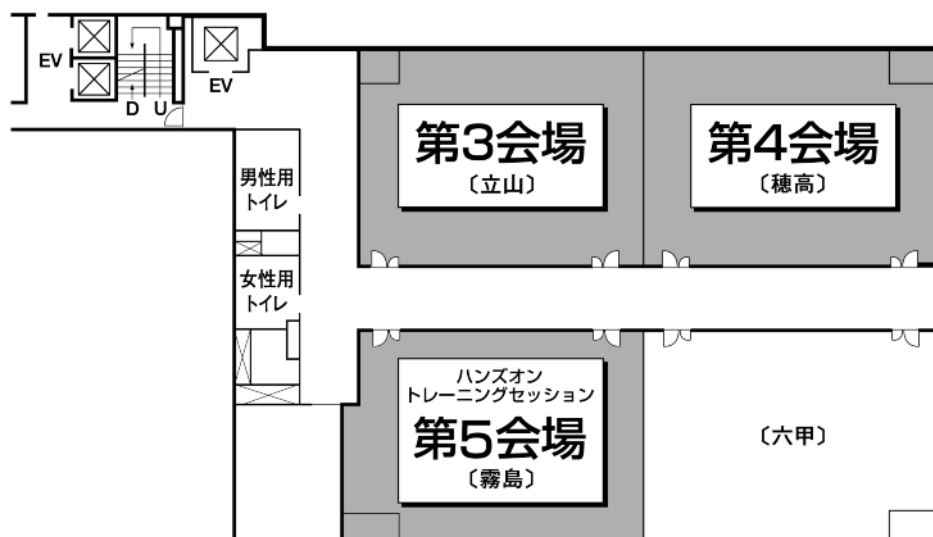
■ 2階



会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

■ 3階



会員と演者へのお知らせ

I 参加登録

1. 参加費として医師・一般の方は5,000円を参加受付でお支払いください。
初期研修医の方は、1,000円を参加受付でお支払いください。
医学部生は無料（当日受付にて学生証の提示を行ってください）
参加費お支払い後、ネームカードを発行しますので、所属・氏名をご記入の上会場内は常時ご着用いただくようお願い致します。ネームカードの再発行はいたしません。
2. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
3. 抄録集をご希望の方は受付にて1,000円で販売いたします。
4. 参加受付は、8：30より下記の場所で行います。
12月17日（土）、18日（日） シェーンバッハ・サボー 1階ロビー

II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより学術集会の出席単位登録をすることが可能です。
学術集会No.10桁の後に参加証明証上のNo.を入れた計15桁の番号をご登録ください。
内視鏡専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL <http://www.jges.net/>
2. 取得できる単位数
出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位
※ オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要な
になります。

III 発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

下記の要領に従ってご準備ください。

- 1) 発表時間は以下のとおりです。

一般演題： 発表時間 5分、討論時間 3分

研修医・専修医セッション： 発表時間 5分、討論時間 2分

主題セッション（シンポジウム、パネルディスカッション等）の発表時間は、個別に連絡いたします。必ず時間厳守をお願いいたします。

- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。
・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いた

します。

- ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は30分前)までに、PC受付で動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。
 - ① OS : Windows 7
 - ※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。
 - ※iPad等のタブレットPCは使用できません。
 - ② アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2003, 2007, 2010, 2013
 - ※スライド作成時の注意
 - スライド作成時の画面サイズはXGA (1,024×768) をご確認上、作成して下さい。
 - Power Point画面のメニューにて「スライドショー」→「解像度」で設定できます。
 - なおフォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
 - ① 日本語 : MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - ② 英語 : Century、Century Gothic
- 5) PC本体でご発表の際、会場での接続コネクタはD-sub 15pinタイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 6) ビデオシンポジウム、ビデオワークショップにて発表の方
 - ・ビデオシンポジウム、ビデオワークショップにて発表の方は、自身のPCを持参下さい。DVD再生機は準備いたしません。
 - 利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、上記説明 2) 5) を参照下さい。音声も使用いただけます。必ずPC受付にて動作確認を行って下さい。
 - ・画面の解像度はXGA(1,024×768)に統一しますので、ご使用のPCの解像度をXGAに合わせてからレイアウトをご確認下さい。
 - ・スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいて下さい。
 - ・バックアップ用データをご持参下さい。
 - ・発表終了後は会場内前方のオペレーションデスクにてPCをご返却します。スペースの関係上、講演終了後は速やかにお引き取り下さいますようお願いいたします。
- 7) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 8) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守をお願いいたします。
- 9) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)
- 10) スムーズな進行のために、発表者ツールの使用はご遠慮ください。

IV 利益相反 (COI) 状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反 (conflict of interest : COI) 状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。

関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去1年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。日本消化器内視鏡学会ホームページ (http://www.jges.net/index.php/member_submenu/archives/12) で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

①顧問:	例: なし or あり(●●製薬)
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費:	あり(●●製薬)
⑦奨学寄付金:	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属:	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供:	なし

・ 申告すべきCOI状態が「有る」場合

筆頭発表者はCOI申告書をご提出の上、所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

・ 申告すべきCOI状態が「無い」場合

所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

* 申告書提出先

学会当日にPC受付にご提出下さい。下記宛お送りいただいても結構です。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
日本消化器内視鏡学会関東支部 COI係 行き

Email : jgeskanto@nifty.com

(Email提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、Emailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

・ UMINでの演題登録時に「無」を申告された発表はそれをもって申告書といたします。

UMINで演題登録していない講演・発表は「無」でも申告書をご提出下さい。

V 機器展示

機器展示はシェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

VI ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

VII 症例検討セッション

12月18日（日）に症例検討セッション会場（シェーンバッハ・サボア 1階「信濃」）にて、アンサーパッドを使用したセッションを実施いたします。アンサーパッドは会場入口にて配布いたしますが、数に限りがございますことをご了承ください。

VIII 表彰式

12月17日（土）17：00～ 第1会場において研修医・専修医セッション表彰式を行います。研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）

第 1 日 平成 28 年 12 月 17 日 (土)

	第 1 会場 1F【淀・信濃】	第 2 会場 1F【木曾】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00	開会の辞(8:50~9:00)				
9:00~11:00	9:00~11:00 シンポジウム 「咽喉・食道領域における多発癌・重複癌の診断と治療の現況」	9:00~11:00 ビデオワークショップ 「悪性消化管狭窄に対するステント治療のコツとトラブルシューティング」	9:00~9:35 専修医セッション 小腸 (1~5)	9:00~9:35 専修医セッション 十二指腸 (47~51)	9:00~12:00 ハンズオン トレーニング セッション 胃 ESDコース
10:00			9:35~10:10 専修医セッション 大腸 悪性 (6~10)	9:35~10:10 専修医セッション 胆道 (52~56)	
11:00	11:00~11:30 食道Advanced レクチャー1		10:10~10:38 専修医セッション 大腸 良性1(11~14)	10:10~10:38 専修医セッション 脾臓1 (57~60)	
	11:30~12:00 食道Advanced レクチャー2		10:38~11:06 専修医セッション 大腸 良性2(15~18)	10:38~11:06 専修医セッション 脾臓2 (61~64)	
12:00			11:06~11:41 専修医セッション 大腸その他 (19~23)	11:06~11:34 研修医セッション 胆・脾 (65~68)	
12:10~13:10	12:10~13:10 ランチョンセミナー1 武田薬品工業株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 富士フイルムメディカル株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー3 カイゲンファーマ株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	
13:00					
14:00	13:20~15:50 パネルディスカッション1 「内視鏡スクリーニング検査の標準化と画像強調観察の位置づけ」	13:30~15:30 ワークショップ1 「膵胆道結石症に対する内視鏡治療のトラブルシューティング」	13:20~13:41 専修医セッション 食道悪性1 (24~26)	13:20~13:48 研修医セッション 食道 (69~72)	
15:00			13:41~14:02 専修医セッション 食道悪性2 (27~29)	13:48~14:16 研修医セッション 胃・十二指腸 (73~76)	
			14:02~14:23 専修医セッション 食道良性 (30~32)	14:16~14:44 研修医セッション 十二指腸・小腸 (77~80)	
			14:23~14:44 専修医セッション 胃悪性1 (33~35)	14:44~15:12 研修医セッション 大腸1 (81~84)	
			14:44~15:05 専修医セッション 胃悪性2 (36~38)	15:12~15:40 研修医セッション 大腸2 (85~88)	
16:00			15:05~15:33 専修医セッション 胃良性1 (39~42)		
			15:33~16:01 専修医セッション 胃良性2 (43~46)		
16:00~17:00	16:00~17:00 特別講演				
17:00	研修医・専修医セッション表彰式				
	17:20~18:00 評議員会				
18:00					
19:00	18:30~20:00 サテライトセミナー オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社	18:30~20:00 評議員懇親会 (海運クラブ)			
20:00					

第 2 日 平成 28 年 12 月 18 日 (日)

	第 1 会場 1F【淀】	第 2 会場 1F【木曾】	症例検討セッション会場 1F【信濃】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】	
9:00	9:00~11:30 ビデオシンポジウム 「こうすれば上達する 消化管EMR/ESD 指導と研修の立場から」	9:00~11:30 ワークショップ2 「膵胆道疾患に対する 内視鏡的ドレナージの 最前線」	9:00~10:30 症例検討セッション 食道・胃 ※アンサーパッド形式	9:00~9:40 一般演題 大腸悪性1(89~93)	9:00~9:24 一般演題 胆道 良性1 (131~133)	9:00~12:00 ハンズオン トレーニング セッション 大腸 挿入コース	
10:00				9:40~10:12 一般演題 大腸悪性2(94~97)	9:24~9:56 一般演題 胆道 良性2 (134~137)		
11:00	10:12~10:44 一般演題 大腸良性1(98~101)	9:56~10:20 一般演題 膵 悪性 (138~140)	10:20~11:00 一般演題 膵 良性 (141~145)				
12:00	10:30~12:00 症例検討セッション 十二指腸・小腸 ※アンサーパッド形式	10:44~11:16 一般演題 大腸良性2(102~105)	11:00~11:40 一般演題 胆・膵 (146~150)				
	11:30~12:00 食道Advanced レクチャー3		11:16~11:48 一般演題 十二指腸・小腸悪性 (106~109)				
	12:10~13:10 ランチョンセミナー5 第一三共株式会社/ アストラゼネカ株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー6 コヴィディエンジャパン株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー7 大鵬薬品工業株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー8 アッヴィ合同会社/ EAファーマ株式会社			
13:00							
14:00	13:50~16:20 パネルディスカッション2 「消化管出血に対する 内視鏡手技の工夫 —抗血栓療法 のマネージメントも含めて—」	13:50~16:20 ワークショップ3 「外科と内科のコラボ レーションによる 低侵襲治療の新展開」	13:20~14:50 症例検討セッション 大腸 ※アンサーパッド形式	13:20~13:52 一般演題 十二指腸・小腸 良性 (110~113)	13:20~13:52 一般演題 胃 悪性1 (151~154)		13:20~16:20 ハンズオン トレーニング セッション 大腸 ESDコース
15:00			14:50~16:20 症例検討セッション 胆・膵 ※アンサーパッド形式	13:52~14:24 一般演題 食道 悪性1 (114~117)	13:52~14:24 一般演題 胃 悪性2 (155~158)		
16:00				14:24~14:56 一般演題 食道 悪性2 (118~121)	14:24~14:56 一般演題 胃 良性1 (159~162)		
	閉会式			14:56~15:28 一般演題 食道 悪性3 (122~125)	14:56~15:28 一般演題 胃 良性2 (163~166)		
17:00				15:28~16:08 一般演題 食道 良性 (126~130)	15:28~16:08 一般演題 胃 良性3 (167~171)		
18:00							
19:00							

特別講演 12/17 (土) 第 1 会場 16:00~17:00

司会 東海大学医学部 消化器外科学 島田 英雄

「健康長寿を支えるのは臨床医である」

京都大学医学研究科 医療疫学分野 教授
京都大学医学部附属病院 臨床研究教育・研修部 部長
福島県立医科大学 副学長

福原 俊一

食道Advanced レクチャー 1 12/17 (土) 第 1 会場 11:00~11:30

司会 東京医科歯科大学 消化管外科学分野 河野 辰幸

「Endocytoscopy systemによる食道病変の診断」

埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 熊谷 洋一
石田 秀行
東京医科歯科大学 食道外科 川田 研郎
東京都健康長寿医療センター研究所 田久保海誉

食道Advanced レクチャー 2 12/17 (土) 第 1 会場 11:30~12:00

司会 ムラタクリニック 村田 洋子

「EUSによる頸胸腹3領域リンパ節転移診断」

埼玉県立がんセンター 消化器内科 有馬美和子

食道Advanced レクチャー 3 12/18 (日) 第 1 会場 11:30~12:00

司会 東海大学医学部 消化器外科学 小澤 壯治

「難治性GERDに対する新しい内視鏡治療ARMS」

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

シンポジウム 12/17 (土) 第 1 会場 9:00~11:00

「咽頭・食道領域における多発癌・重複癌の診断と治療の現況」

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 門馬久美子
東京医科歯科大学 消化管外科 川田 研郎

S-1. 咽頭・食道の同時性重複癌の診断と治療戦略

がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科¹⁾ ○高橋 厚子¹⁾, 藤原 純子¹⁾, 門馬久美子¹⁾
同 食道外科²⁾ 三浦 昭順²⁾

S-2. 食道・下咽頭癌同時性重複例の治療成績

東京医科歯科大学医学部 消化管外科 ○岡田 卓也, 川田 研郎, 河野 辰幸

S-3. 頭頸部癌と食道癌の同時性重複癌に対する治療に関する後方視的検討

北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾ ○岡本 旅人¹⁾, 堅田 親利²⁾, 宮本 俊輔¹⁾
同 消化器内科²⁾ 田辺 聡^{1, 2)}, 山下 拓¹⁾

S-4. 食道癌に重複する表在中下咽頭癌に対する化学療法の効果

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○飯塚 敏郎¹⁾, 菊池 大輔¹⁾, 布袋屋 修¹⁾
同 消化器外科²⁾ 宇田川晴司²⁾, 貝瀬 満¹⁾

S-5. 経口的内視鏡切除術を行った中・下咽頭表在癌に対する多重癌の検討

杏林大学 外科 (消化器・一般) ○竹内 弘久, 阿部 展次, 大木亜津子
森 俊幸, 杉山 政則

S-6. 咽喉頭表在性扁平上皮癌に対する内視鏡下切除症例 (ESD/ELPS) の多発癌に関する検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○堀 圭介¹⁾, 矢野 友規¹⁾, 富岡 利文²⁾
同 頭頸部外科²⁾ 藤井 誠司³⁾, 金子 和宏¹⁾
国立がん研究センター 先端医療開発センター³⁾

S-7. 表在型咽頭癌における内視鏡切除後の異時性再発の検討

がん研有明病院 消化器内科 ○山口 和久, 由雄 敏之, 石山晃世志
土田 知宏, 藤崎 順子

S-8. 咽頭・食道領域における異時性多発癌・重複癌の診断と治療

- Japan Esophageal Cohort study: JEC試験の観点から -

北里大学医学部 消化器内科学 ○堅田 親利

ビデオシンポジウム 12/18 (日) 第 1 会場 9:00~11:30

「こうすれば上達する消化管EMR/ESD 指導と研修の立場から」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
東京慈恵会医科大学 内視鏡科 炭山 和毅

VS-1. 若手内視鏡医のEMR/ESD技術習得におけるcold polypectomyの位置づけ

国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○高田 祐明, 加藤 元彦, 木下 聡
高林 馨, 浦岡 俊夫

VS-2. EMR/ESDの基礎となる大腸Hot polypectomy

JCHO群馬中央病院 ○岸 遂忠

VS-3. 修練医から見た消化管ESD習得に向けて (非生体トレーニングモデルの導入)

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 (藤が丘病院) ○上原なつみ, 中西 徹, 五味 邦代
黒木優一郎, 長濱 正亞

VS-4. 初学者にも安心安全なESD習得法、二人法ESD

自治医科大学附属病院 消化器肝臓内科 ○長井 洋樹, 福田 久, 三浦 義正
山本 博徳

VS-5. 当院における食道ESD手技と教育システムの検討

がん研有明病院消化器内科 上部消化管内科 ○石山晃世志, 土田 知宏, 吉水 祥一
清水 智樹, 藤崎 順子

VS-6. 食道ESDの安全性と効率性を目指したEEMR-tube併用Double-channel法の手技

東海大学医学部付属東京病院 外科¹⁾ ○千野 修¹⁾, 島田 英雄²⁾, 西 隆之²⁾
東海大学医学部付属大磯病院 外科²⁾ 小澤 壯治³⁾, 幕内 博康⁴⁾
東海大学 消化器外科³⁾
同 医学部⁴⁾

VS-7. こうすれば上達する胃ESD -指導の立場から-

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○池原 久朝, 堤 康志郎, 大内 琴世
後藤田卓志, 森山 光彦

VS-8. 胃ESD初学者における糸付きクリップの有用性に関する検討

～糸付きクリップ使用群と非使用群における比較～

千葉県がんセンター 消化器内科¹⁾ ○高城 秀幸¹⁾, 鈴木 拓人²⁾, 北川 善康²⁾
同 内視鏡科²⁾ 原 太郎³⁾, 山口 武人¹⁾
原診療所³⁾

VS-9. 大腸から開始する消化管ESD研修法

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○田島 知明, 大圃 研, 松橋 信行

VS-10. 当院における大腸ESDトレーニングの現状

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○佐藤 義典, 安田 宏, 小澤俊一郎
松尾 康正, 伊東 文生

VS-11. 前方送水機能付き新型ESDデバイスを使用した大腸ESD初心者へのトレーニング

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○大木 大輔¹⁾, 辻 陽介¹⁾, 坂口 賀基¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 藤城 光弘^{1, 2)}, 小池 和彦¹⁾

VS-12. 当院における大腸ESD初学者の治療成績について

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○桜井 達也, 工藤 進英, 林 武雅
石垣 智之, 佐藤 雄太

VS-13. 大腸ESDの新規習得における安全性の時代変遷からの検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○高丸 博之^{1, 2)}, 斎藤 豊¹⁾, 山田 真善¹⁾
同 検診センター²⁾ 坂本 琢¹⁾, 松田 尚久^{1, 2)}

VS-14. ヨーロッパにおける内視鏡教育の難しさ

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 ○大谷 友彦, 炭山 和毅

パネルディスカッション 1 12/17 (土) 第 1 会場 13:20~15:50

「内視鏡スクリーニング検査の標準化と画像強調観察の位置づけ」

司会 埼玉医科大学 消化管内科 今枝 博之
東京女子医科大学 消化器内視鏡科 岸野真衣子

PD1-1. 食道癌内視鏡切除後の治療後の定期内視鏡経過観察と多発・重複癌の発生

東京女子医科大学 消化器外科 ○工藤 健司, 太田 正穂, 山本 雅一

PD1-2. 上部消化管内視鏡における食道胃接合部の観察が困難になる因子の検討

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○小澤 碧, 松尾 康正, 小澤俊一郎
安田 宏, 伊東 文生

PD1-3. 一般開業医における経鼻内視鏡によるスクリーニング検査の現状と問題点

早稲田クリニック¹⁾ ○小西 洋之¹⁾, 呉 兆礼²⁾, 梁井真一郎³⁾
くれクリニック²⁾
やない胃腸科クリニック³⁾

PD1-4. 短期間の検査間隔で発見された進行胃癌の特徴

東芝病院 消化器内科 ○中山千恵美, 田代 淳, 山本 夏代
三輪 純, 新井 雅裕

PD1-5. デュアルフォーカス機能を用いたNBI 併用近接観察を中心とした内視鏡的診断 -胃病変の診断精度向上を目指して-

東京医科大学臨床医学系 消化器内科学分野¹⁾ ○山口 隼¹⁾, 河合 隆²⁾, 佐藤 丈征¹⁾
東京医科大学病院 内視鏡センター²⁾ 八木 健二¹⁾, 糸井 隆夫¹⁾

PD1-6. BLIを用いた早期胃癌の背景粘膜における腸上皮化生の位置づけ

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○岡田 昌浩, 大澤 博之, 武藤 弘行
三浦 義正, 山本 博徳

PD1-7. レーザー内視鏡を用いた早期胃癌の検出の検討

埼玉医科大学 総合診療内科¹⁾ ○山岡 稔¹⁾, 大庫 秀樹²⁾, 芦谷 啓吾¹⁾
同 消化管内科²⁾ 中尾 将光²⁾, 今枝 博之²⁾

PD1-8. 早期胃癌に対するLCI (Linked Color Imaging) の有用性に関する検討

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○池原 久朝, 堤 康志郎, 大内 琴世
後藤田卓志, 森山 光彦

PD1-9. 当院における大腸内視鏡挿入法のトレーニング体制

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○村元 喬, 大圃 研, 松橋 信行

PD1-10. 便潜血陽性に対する下部消化管内視鏡検査の当院における現状

国立がん研究センター中央病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○中谷 行宏¹⁾, 高丸 博之²⁾, 中島 健¹⁾
同 検診センター²⁾ 松田 尚久²⁾, 斎藤 豊¹⁾

PD1-11. Image Enhanced Endoscopyを用いた内視鏡診断に基づく小型大腸ポリープの切除法の使い分け

国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○阿部圭一郎, 加藤 元彦, 高林 馨
浦岡 俊夫

PD1-12. 新型広角大腸内視鏡を用いたNarrow band imagingの有効性に関するランダム化比較試験

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○片桐 敦, 工藤 進英, 森 悠一
三澤 将史, 石田 文生

PD1-13. Blue Laser Imaging (BLI) を用いた大腸病変検出能に関するランダム化比較試験の紹介とBLIによる検査の実際

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部¹⁾ ○加藤 正之¹⁾, 池松 弘朗²⁾, 桐山 真典³⁾
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科²⁾ 山本 博徳⁴⁾, 斎藤 豊⁵⁾
地域医療機能推進機構群馬中央病院 外科³⁾
自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門⁴⁾
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科⁵⁾

パネルディスカッション2 12/18 (日) 第 1 会場 13:50~16:20

「消化管出血に対する内視鏡手技の工夫 —抗血栓療法の マネージメントも含めて—」

司会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満
北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田辺 聡

PD2-1. Gel immersion endoscopy : 消化管出血における視野確保のための工夫

自治医科大学付属病院 消化器肝臓内科 ○馬込 省吾, 矢野 智則, 山本 博徳

PD2-2. 上部消化管出血に対する緊急内視鏡的止血術の要否を予測するスコアリングの比較検討

武蔵野赤十字病院 消化器科 ○後藤 知之, 中西 裕之, 板倉 潤
黒崎 雅之, 泉 並木

PD2-3. 非静脈瘤性上部消化管出血患者において医療費上昇のリスク因子は何か?

国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○高取 祐作, 加藤 元彦, 木下 聡
高林 馨, 浦岡 俊夫

PD2-4. 非静脈瘤性上部消化管出血に対する内視鏡止血術後の抗血栓薬管理について

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○近江 亮介, 佐藤 義典, 安田 宏
伊東 文生

PD2-5. 消化器内視鏡治療時の抗血栓薬の取り扱いについての工夫~システム化による薬剤部 持参薬センターとの連携

公立昭和病院 消化器内科¹⁾ ○西成田 悠¹⁾, 浦牛原幸治²⁾, 武田 雄一²⁾
同 内視鏡科²⁾ 大野 一将²⁾, 山地 統¹⁾

PD2-6. 大腸憩室出血の内視鏡診断と治療

北里大学 消化器内科¹⁾ ○松本 育宏¹⁾, 佐田 美和¹⁾, 小林 清典²⁾
北里大学医学部 新世紀医療開発センター横断的医療領域開発部門²⁾ 小泉和二郎¹⁾

PD2-7. 当院における大腸憩室出血に対する検討

防衛医科大学校病院 第 2 内科¹⁾ ○寺田 尚人¹⁾, 西井 慎¹⁾, 溝口 明範¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 高本 俊介²⁾, 永尾 重昭²⁾

PD2-8. 抗血栓薬と大腸憩室の検討

虎の門病院 消化器内科 ○福馬有美子, 古畑 司, 布袋屋 修
貝瀬 満

PD2-9. 大腸憩室出血に対するのEBL, 早期再出血と抗血栓薬内服時の対応

聖路加国際病院 消化器内科 ○池谷 敬, 石井 直樹, 藤田 善幸

PD2-10. 抗凝固薬内服中の急性消化管出血患者における再出血と血栓塞栓リスク

国際医療研究センター 消化器内科 ○永田 尚義, 守安 志織, 櫻井 俊之
秋山 純一

ビデオワークショップ 12/17 (土) 第2会場 9:00~11:00

「悪性消化管狭窄に対するステント治療のコツとトラブルシューティング」

司会 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前谷 容
がん研有明病院 消化器内科 佐々木 隆

VW-1. 食道癌放射線治療後の瘻孔に対する食道ステント留置術の当院での成績

がん研有明病院 消化器センター ○石垣 和祥, 佐々木 隆, 由雄 敏之
笹平 直樹, 藤崎 順子

VW-2. 胃癌再発(胃全摘術後)による輸入脚狭窄に対する消化管金属ステント留置の2例

杏林大学 外科(消化器・一般) ○竹内 弘久, 阿部 展次, 鶴見 賢直
森 俊幸, 杉山 政則

VW-3. 悪性胃十二指腸閉塞に対するステント留置の治療成績

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○高島 健司¹⁾, 矢野 友規¹⁾, 加藤 知爾¹⁾
同 肝胆膵内科²⁾ 橋本 裕輔²⁾, 金子 和弘¹⁾

VW-4. 悪性胃十二指腸閉塞に対するステント留置のknack & pitfall

東京大学医学部 消化器内科¹⁾ ○高原 楠昊¹⁾, 伊佐山浩通¹⁾, 吉田俊太郎²⁾
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾ 中井 陽介¹⁾, 小池 和彦¹⁾

VW-5. 悪性胃十二指腸狭窄に対するステント留置における当院の現状と工夫

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○入江 邦泰¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 沼田 和司¹⁾
横浜市立大学附属病院 消化器内科学²⁾ 田中 克明¹⁾, 前田 慎²⁾

VW-6. 十二指腸を中心とした悪性消化管狭窄に対する当院におけるステント挿入の成績と工夫

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ ○福原誠一郎¹⁾, 岩崎 栄典²⁾, 清野 隆史²⁾
同 消化器内科²⁾ 緒方 晴彦¹⁾, 金井 隆典²⁾

VW-7. 悪性胃十二指腸狭窄に対する十二指腸ステントの使用成績

日本大学医学部内科学系 消化器肝臓内科学分野 ○岩塚 邦生, 中河原浩史, 野村 舟三
後藤田卓志, 森山 光彦

VW-8. 悪性胃十二指腸狭窄・悪性胆道狭窄に対するダブルステンティングのコツとトラブルシューティング

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○原田 舞子, 良沢 昭銘, 谷坂 優樹
小畑 力, 岩野 博俊

VW-9. 胆膵癌による悪性胃十二指腸狭窄に対する消化管ステント留置術の当施設における工夫

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○安達 快¹⁾, 奥脇 興介¹⁾, 木田 光広^{1, 2)}
北里大学メディカルセンター²⁾ 小泉和三四郎¹⁾

VW-10. 悪性消化管狭窄のステント閉塞に対するRe-interventionに難渋した2症例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○徳久 順也, 権 勉成, 斎藤 倫寛
成木良瑛子, 前谷 容

**VW-11. Guide wire先進困難例に対するEUS-assisted duodenal SEMS
(self-expanding metal stent) placement**

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院肝胆膵内科 ○橋本 裕輔, 池田 公史

VW-12. 十二指腸ステント (DS) の自然脱落による消化管出血をきたした膵頭部癌の一救命例

太田記念病院 ○伊島 正志, 栗原 英心, 落合 康雄
川上 知孝, 大竹 陽介

VW-13. 悪性大腸狭窄に対する大腸ステント留置術におけるコツとトラブルシューティング

東京大学 消化器内科¹⁾ ○吉田俊太郎^{1, 2)}, 伊佐山浩通¹⁾, 藤城 光弘^{1, 2)}
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾ 小池 和彦¹⁾

VW-14. 当院における大腸ステント再閉塞 (ingrowth) への対処法

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○高雄 暁成¹⁾, 田畑 拓久²⁾, 桑田 剛¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 高橋 慶一³⁾, 小泉 浩一¹⁾
同 大腸外科³⁾

VW-15. 当院における大腸癌による悪性狭窄に対するステント留置症例の検討

東京労災病院 ○吉峰 尚幸, 平野 直樹, 西中川秀太
大場 信之, 児島 辰也

ワークショップ1 12/17 (土) 第2会場 13:30~15:30

「膵胆道結石症に対する内視鏡治療のトラブルシューティング」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京大学医学部 消化器内科 伊佐山浩通

W1-1. 胆管結石嵌頓に対する内視鏡的治療

千葉大大学院 消化器・腎臓内科学 ○熊谷純一郎, 露口 利夫, 杉山 晴俊
中村 昌人, 酒井 裕司

W1-2. EPLBDによる結石除去術中のバスケット嵌頓に対する救済措置

帝京大学溝口病院 消化器内科 ○馬淵 正敏, 安田 一朗, 土井 晋平
辻川 尊之, 関根 一智

W1-3. バスケット嵌頓に対して鉗子操作で解除に成功した一例

国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院 消化器内科 ○桑島 拓史, 岡崎 博, 岡 裕之
金子 卓, 福島 泰斗

W1-4. EST/EPST後出血および内視鏡的膵石治療時におけるバスケット嵌頓に対する治療戦略

東邦大学医療センター大森病院 ○原 精一, 吉本 憲介, 宅間 健介
伊藤 謙, 岡野 直樹

W1-5. 透析症例におけるEST後出血に対する検討

亀田総合病院 消化器内科 ○吉村 茂修, 白鳥 俊康, 平田 信人
中路 聡, 小林 正佳

W1-6. 胃切除後Roux-en-Y法再建患者に対するシングルバルーン式小腸鏡を用いた胆管結石処置困難例への工夫

北里大学医学部 消化器内科学 ○山内 浩史, 木田 光広, 小泉和三郎

W1-7. 術後再建腸管症例における胆管結石治療のトラブルシューティング

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科 ○佐藤 達也, 木暮 宏史, 山田 篤生
伊佐山浩通, 小池 和彦

W1-8. 当院での術後再建腸管に対するダブルバルーン内視鏡下胆管結石治療

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科¹⁾ ○三浦 雄輝¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 三箇 克幸¹⁾
横浜市立大学附属病院 消化器内科学²⁾ 三輪 治生¹⁾, 前田 慎²⁾

W1-9. 術後再建腸管に対するERCPで後腹膜穿孔を生じENBD留置で保存的に治療し得た1例

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○小畑 力, 良沢 昭銘, 岩野 博俊
谷坂 優樹, 原田 舞子

W1-10. EUS-HGS施行後に瘻孔形成を待って順行性に結石除去を行う2-step法の有用性

東京大学医学部 消化器内科 ○水野 卓, 中井 陽介, 松原 三郎
伊佐山浩通, 小池 和彦

W1-11. 内視鏡的排石困難な胆道結石例に対する経皮的治療によるトラブルシューティング

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター ○増田 作栄, 小泉 一也, 成 志弦
賀古 眞

W1-12. 胆嚢管結石嵌頓胆嚢炎にERGBDおよび手術が困難の症例への対応 -経皮的アプローチで内瘻化胆嚢ドレナージをし得た1例-

東海大学医学部附属大磯病院 消化器内科¹⁾ ○荒瀬 吉孝¹⁾, 出来田牧子¹⁾, 出口 隆造¹⁾
東海大学医学部 消化器内科学²⁾ 白石 光一¹⁾, 峯 徹哉²⁾

ワークショップ2 12/18 (日) 第2会場 9:00~11:30

「膵胆道疾患に対する内視鏡的ドレナージの最前線」

司会 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 長濱 正亞
北里大学病院 内視鏡センター 木田 光広

W2-1. 慢性膵炎胆道狭窄に対する内視鏡的プラスチックステントの成績

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○宅間 健介, 原 精一, 伊藤 謙
岡野 直樹, 五十嵐良典

W2-2. Pancreatic fluid collectionに対する新型HANAROs tentを用いた超音波内視鏡下ドレナージの経験

東京医科大学 消化器内科学分野 ○向井俊太郎, 祖父尼 淳, 土屋 貴愛
辻 修二郎, 糸井 隆夫

W2-3. 膵癌に対する術前内視鏡的胆管ステント留置術の現状

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 ○石井 優, 北村 勝哉, 山宮 知
吉田 仁

W2-4. 遠位悪性胆道狭窄に対する術前胆道ドレナージ

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○権 勉成, 齋藤 倫寛, 前谷 容

W2-5. 非切除遠位悪性胆道狭窄に対するレーザーカットカバードステントX-Suit NIRの使用経験

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○谷坂 優樹, 良沢 昭銘, 原田 舞子
小畑 力, 岩野 博俊

W2-6. 中下部悪性胆道狭窄に対するバレット型金属ステントの有用性

帝京大学医学部溝口病院 消化器内科 ○土井 晋平, 安田 一朗, 馬淵 正敏
辻川 尊之, 関根 一智

W2-7. 非切除中下部悪性胆道閉塞に対するantireflux metal stentのfeasibility study

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科 ○齋藤 圭, 濱田 毅, 中井 陽介
伊佐山浩通, 小池 和彦

W2-8. 悪性肝門部胆管閉塞に対する術前胆管内ステント (Inside stent: IS)の有用性についての検討

かん研有明病院 肝胆膵内科¹⁾ ○石垣 和祥¹⁾, 佐々木 隆¹⁾, 高橋 祐²⁾
同 肝胆膵外科²⁾ 齋浦 明夫²⁾, 笹平 直樹¹⁾

W2-9. 肝門部悪性胆道狭窄例におけるside by side stentingの成績

北里大学 消化器内科学 ○金子 亨, 木田 光広, 今泉 弘
小泉和二郎

W2-10. 悪性肝門部胆管狭窄side by side症例におけるre-interventionについて

群馬大学 消化器・肝臓内科¹⁾ ○善如寺 暖¹⁾, 水出 雅文¹⁾, 山田 俊哉^{1, 2)}
前橋赤十字病院 消化器内科²⁾ 星野 崇^{1, 3)}, 草野 元康¹⁾
高崎総合医療センター 消化器内科³⁾

W2-11. 肝門部悪性胆道狭窄に対する両葉ドレナージ後の再治療の検討

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 ○岩崎 暁人, 中島 淳, 窪田 賢輔

W2-12. 十二指腸狭窄例における内視鏡的胆道ドレナージに関する検討

千葉県がんセンター 消化器内科 ○喜多絵美里, 辻本 彰子, 須藤研太郎
中村 和貴, 山口 武人

W2-13. EUS-BD施行例におけるステント機能不全とre-interventionの検討

横浜市大附属市民総合医療センター 消化器病センター内科¹⁾ ○合田 賢弘¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 入江 邦泰¹⁾
横浜市立大学附属病院 消化器内科学²⁾ 三輪 治生¹⁾, 前田 慎²⁾

ワークショップ3 12/18 (日) 第2会場 13:50~16:20

「外科と内科のコラボレーションによる低侵襲治療の新展開」

司会 慶應義塾大学病院 腫瘍センター 矢作 直久
がん研有明病院 消化器外科 比企 直樹

W3-1. 胃粘膜下腫瘍に対するLECSにおける内視鏡手技のコツ

がん研有明病院消化器センター 上部消化管内科¹⁾ ○山本 頼正¹⁾, 比企 直樹²⁾, 平澤 俊明¹⁾
同 胃外科²⁾ 布部 創也²⁾, 藤崎 順子¹⁾

W3-2. 当院における腹腔鏡内視鏡合同手術について

東海大学医学部 消化器外科学¹⁾ ○鍋島 一仁¹⁾, 富奥 美藤¹⁾, 中村 健司¹⁾
同 消化器内科学²⁾ 小澤 壯治¹⁾, 鈴木 孝良²⁾

W3-3. 胃SMTに対する非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除術(NEWS)の治療成績

慶應義塾大学医学部腫瘍センター低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○飽本 哲兵¹⁾, 後藤 修¹⁾, 竹内 裕也²⁾
慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科²⁾ 北川 雄光²⁾, 矢作 直久¹⁾

W3-4. 胃腫瘍に対する非穿孔式内視鏡的胃壁内反切除術

(Non-exposed Endoscopic Wall-inversion Surgery; NEWS)

東京大学医学部附属病院 検診部¹⁾ ○新美 恵子^{1, 2)}, 三ツ井崇司³⁾, 藤城 光弘^{2, 4)}
同 消化器内科²⁾ 瀬戸 泰之³⁾, 小池 和彦²⁾
同 胃食道外科³⁾
同 光学医療診療部⁴⁾

W3-5. 食道胃接合部粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術

がん研有明病院 消化器センター外科 ○庄司 佳晃, 比企 直樹, 熊谷 厚志
布部 創也, 大橋 学

W3-6. 十二指腸病変に対するLECSの現状評価

防衛医科大学校 内科学2講座¹⁾ ○溝口 明範¹⁾, 古橋 廣崇¹⁾, 平木 修一²⁾
同 外科学講座²⁾ 辻本 広紀²⁾, 永尾 重昭³⁾
防衛医科大学校病院 光学医療診療部³⁾

W3-7. 当院における外科と内科のコラボレーション治療の試み

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○栗林 泰隆¹⁾, 布袋屋 修¹⁾, 飯塚 敏郎¹⁾
同 消化器外科²⁾ 貝瀬 満¹⁾, 宇田川晴司²⁾

症例検討セッション 12/18 (日) 症例検討セッション会場 9:00~10:30

「食道・胃」

司会	埼玉県立がんセンター 消化器内科 がん研有明病院 内視鏡部	有馬美和子 藤崎 順子
症例提示者	埼玉県立がんセンター 消化器内科 国立国際医療研究センター病院 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	都宮 美華 横井 千寿 居軒 和也
病理コメンテーター	がん研有明病院 病理部	河内 洋
読影者	慶應義塾大学医学部 一般消化器外科 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 順天堂大学医学部 消化器内科 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科	中村理恵子 藤原 純子 上山 浩也 松尾 康正
スーパーバイザー	がん研有明病院 消化器内科	平澤 俊明

症例検討セッション 12/18 (日) 症例検討セッション会場 10:30~12:00

「十二指腸・小腸」

司会	自治医科大学 消化器内科学 がん研有明病院 消化器内科	山本 博徳 斎藤 彰一
症例提示者	東京医科歯科大学 光学医療診療部 東京慈恵会医科大学 消化器肝臓内科 がん研有明病院 消化器内科	竹中 健人 小川まい子 中野 薫
コメンテーター	東京医科歯科大学 光学医療診療部 東京慈恵会医科大学大学院 消化器内科 がん研有明病院 上部消化管内科	大塚 和朗 加藤 智弘 山本 頼正
ミニレクチャー	自治医科大学 消化器内科学	矢野 智則
病理コメンテーター	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 病院病理部	濱谷 茂治

症例検討セッション 12/18 (日) 症例検討セッション会場 13:20~14:50

「大腸」

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター 国崎 玲子
 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 中島 健

症例提示者

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 田川 徹平
 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 林 靖子
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター 西尾 匡史

病理コメンテーター

国立がん研究センター中央病院 病理科 関根 茂樹

読影者

昭和大学医学部 消化器内科学 紺田 健一
 北里大学医学部 消化器内科学 佐田 美和

症例検討セッション 12/18 (日) 症例検討セッション会場 14:50~16:20

「胆・膵」

司会 東海大学医学部 消化器内科学 川口 義明
 東京医科大学 消化器内科学 糸井 隆夫

症例提示者

北里大学医学部 消化器内科学 岩井 知久
 横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 佐藤 高光

病理コメンテーター

東海大学医学部 病理診断学 平林 健一

コメンテーター

千葉大学病院 光学医療診療部 杉山 晴俊
 東京大学医学部 消化器内科 松原 三郎
 東海大学医学部 画像診断学 山室 博

ハンズオントレーニングセッション

後援：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

「胃 ESDコース」

12/17 (土) 第5会場 9:00~12:00

総合司会 日本大学医学部 消化器肝臓内科学 後藤田卓志

インストラクター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	阿部清一郎
東京大学医学部附属病院 消化器内科	辻 陽介
杏林大学医学部 第3内科	大野亜希子
埼玉医科大学 国際医療センター	野中 康一

「大腸 挿入コース」

12/18 (日) 第5会場 9:00~12:00

総合司会 医療法人隆風会 藤井隆広クリニック 藤井 隆広

インストラクター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	山田 真善
大森赤十字病院 消化器内科	千葉 秀幸
NTT東日本関東病院 消化器内科	村元 喬
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	工藤 豊樹

「大腸 ESDコース」

12/18 (日) 第5会場 13:20~16:20

総合司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊

インストラクター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	坂本 琢
東京都健康長寿医療センター 消化器内科	西村 誠
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科	真下 由美
国立病院機構東京医療センター 消化器科	浦岡 俊夫

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

座 長 一 覧

～専修医セッション～ 12/17 (土) 第3会場

1～ 5	小 腸	9：00～ 9：35	河野 真
6～ 10	大腸 悪性	9：35～10：10	井出 大資
11～ 14	大腸 良性1	10：10～10：38	山下 真幸
15～ 18	大腸 良性2	10：38～11：06	皆月ちひろ
19～ 23	大腸 その他	11：06～11：41	須河 恭敬
24～ 26	食道 悪性1	13：20～13：41	鳥羽 崇仁
27～ 29	食道 悪性2	13：41～14：02	岡田 卓也
30～ 32	食道 良性	14：02～14：23	田島 隆行
33～ 35	胃 悪性1	14：23～14：44	草野 央
36～ 38	胃 悪性2	14：44～15：05	桑田 直子
39～ 42	胃 良性1	15：05～15：33	富永 健司
43～ 46	胃 良性2	15：33～16：01	竹内 弘久

～専修医セッション～ 12/17 (土) 第4会場

47～ 51	十二指腸	9：00～ 9：35	三枝 善伯
52～ 56	胆 道	9：35～10：10	小嶋清一郎
57～ 60	膵 臓 1	10：10～10：38	山内 浩史
61～ 64	膵 臓 2	10：38～11：06	小山里香子

～研修医セッション～ 12/17 (土) 第4会場

65～ 68	胆・膵	11：06～11：34	新後閑弘章
69～ 72	食 道	13：20～13：48	鈴木 晴久
73～ 76	胃・十二指腸	13：48～14：16	中村 淳
77～ 80	十二指腸・小腸	14：16～14：44	松田 諭
81～ 84	大 腸 1	14：44～15：12	山下 聡
85～ 88	大 腸 2	15：12～15：40	竹内 眞美

演題番号	区 分	時 間	座 長 名
------	-----	-----	-------

～一般演題～

12/18 (日) 第3会場

89～93	大腸 悪性1	9:00～9:40	富永 圭一
94～97	大腸 悪性2	9:40～10:12	桑田 剛
98～101	大腸 良性1	10:12～10:44	松井 信平
102～105	大腸 良性2	10:44～11:16	黒木優一郎
106～109	十二指腸・小腸 悪性	11:16～11:48	石井 寛裕
110～113	十二指腸・小腸 良性	13:20～13:52	内田 哲史
114～117	食道 悪性1	13:52～14:24	吉永 繁高
118～121	食道 悪性2	14:24～14:56	藤井 庸平
122～125	食道 悪性3	14:56～15:28	清水 智樹
126～130	食道 良性	15:28～16:08	川見 典之

12/18 (日) 第4会場

131～133	胆道 良性1	9:00～9:24	来間佐和子
134～137	胆道 良性2	9:24～9:56	岸野 竜平
138～140	膵 悪性	9:56～10:20	土田 幸平
141～145	膵 良性	10:20～11:00	高山 敬子
146～150	胆・膵	11:00～11:40	矢澤 直樹
151～154	胃 悪性1	13:20～13:52	田村 寿英
155～158	胃 悪性2	13:52～14:24	鈴木 考治
159～162	胃 良性1	14:24～14:56	藤原 崇
163～166	胃 良性2	14:56～15:28	田部井弘一
167～171	胃 良性3	15:28～16:08	國司 洋佑

— 評 価 者 —

東海大学医学部附属東京病院 消化器内科 鈴木 孝良
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 林 武雅

専修医セッション 12/17 (土) 第3会場

9:00~9:35 小腸 座長 東京医科大学 消化器内科学分野 河野 真

1. シングルバルーン小腸内視鏡にて術前診断し得たMeckel憩室内翻症の1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○高雄 暁成¹⁾, 田畑 拓久²⁾, 桑田 剛¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 柴田 理美¹⁾, 千葉 和朗¹⁾, 来間佐和子¹⁾
同 大腸外科³⁾ 藤原 崇¹⁾, 大西 知子¹⁾, 藤原 純子²⁾
同 病理科⁴⁾ 荒川 丈夫²⁾, 門馬久美子²⁾, 山口 達郎³⁾
堀口慎一郎⁴⁾, 小泉 浩一¹⁾

2. 小腸イレウスで発症し、ステージ4期の濾胞性リンパ腫と診断し得た一例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○花岡 友梨¹⁾, 田代 淳¹⁾, 石井 鈴人¹⁾
同 血液内科²⁾ 福本 剛¹⁾, 中山千恵美¹⁾, 新野 徹¹⁾
同 病理科³⁾ 山本 夏代¹⁾, 手島 一陽¹⁾, 三輪 純¹⁾
新井 雅裕¹⁾, 青山 慧²⁾, 鈴木 謙²⁾
三浦 泰朗³⁾

3. ステロイド投与が奏効した背景疾患のない蛋白漏出性胃腸症の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科¹⁾ ○中込英理子¹⁾, 榎本 有里¹⁾, 西川 雄祐¹⁾
同 病院病理²⁾ 馬越 智子¹⁾, 山本 慶郎¹⁾, 新井 典岳¹⁾
伊藤 謙¹⁾, 佐藤 真司¹⁾, 五十嵐良典¹⁾
若山 恵²⁾, 根本 哲生²⁾, 渋谷 和俊²⁾

4. 肝細胞癌がリンパ節転移し空腸浸潤を来した一例

獨協医科大学 消化器内科 ○金澤美真理, 菅谷 武史, 高橋 史成
竹中 一央, 星野 敦, 中野 正和
富永 圭一, 平石 秀幸

5. 術前のダブルバルーン小腸内視鏡検査が有用であった成人の小腸重複腸管の1例

日本医科大学医学部 消化器外科 ○春名 孝洋, 柿沼 大輔, 金沢 義一
藤田 逸郎, 菅野 仁士, 新井 洋紀
松野 邦彦, 下田 朋宏, 野村 務
松谷 毅, 萩原 信敏, 太田恵一郎
内田 英二

9:35~10:10 大腸 悪性 座長 がん研有明病院 下部消化管内科 井出 大資

6. 免疫染色を併用した腹水細胞診が診断に有用であった4型大腸癌の1剖検例

国立病院機構千葉医療センター 消化器内科¹⁾ ○興梠 慧輔¹⁾, 金子 達哉¹⁾, 西村 光司¹⁾
同 臨床検査科²⁾ 田村 玲¹⁾, 菰田 弘¹⁾, 阿部 朝美¹⁾
伊藤 健治¹⁾, 金田 暁¹⁾, 齊藤 正明¹⁾
杉浦 信之¹⁾, 永井雄一郎²⁾, 赤羽 久昌²⁾

7. 胃転移を認めた直腸印環細胞癌の1例

立正佼成会附属佼成病院 消化器内科¹⁾ ○徳永創太郎^{1, 4)}, 田部井弘一¹⁾, 八谷 隆仁^{1, 4)}
同 外科²⁾ 太田 博崇^{1, 4)}, 小山 元一¹⁾, 田口 怜²⁾
同 病理診断科³⁾ 蓮井 宜宏²⁾, 山口 高史²⁾, 白山 才人²⁾
杏林大学医学部 第三内科⁴⁾ 柳田 修²⁾, 二階堂 孝³⁾, 久松 理一⁴⁾
高橋 信一^{1, 4)}

8. 異なる遺伝子変異が認められた混合型大腸鋸歯状腫瘍の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門¹⁾ ○柳澤 文人¹⁾, 紺田 健一¹⁾, 久保田祐太郎¹⁾
昭和大学 臨床病理診断学講座²⁾ 矢野雄一郎¹⁾, 木原 俊裕¹⁾, 東條 正幸¹⁾
こにしクリニック³⁾ 新村 健介¹⁾, 田川 徹平¹⁾, 飯島堅太郎¹⁾
牛腸 俊彦¹⁾, 山村 冬彦¹⁾, 吉田 仁¹⁾
矢持 淑子²⁾, 瀧本 雅文²⁾, 小西 一男³⁾

9. 直腸粘膜脱症候群に合併した早期大腸癌に対し内視鏡的粘膜下層剥離術にて治癒切除した1例

聖路加国際病院 消化器内科¹⁾ ○本田 寛和¹⁾, 中村 健二¹⁾, 石井 直樹¹⁾
同 病理診断科²⁾ 小俣富美雄¹⁾, 鈴木 高祐²⁾, 岡本 武士¹⁾
白鳥 安利¹⁾, 池谷 敬¹⁾, 高木 浩一¹⁾
福田 勝之¹⁾, 藤田 善幸¹⁾

10. スクリーン状の高度な線維化を認めた直腸0-Isp型病変に対しESDを中止し外科的手術を施行した一例

平塚市民病院 消化器内科¹⁾ ○田村 哲哉¹⁾, 谷口 礼央¹⁾, 川村 允力¹⁾
同 外科²⁾ 友成 悠邦¹⁾, 後藤 駿吾¹⁾, 斯波 忠彦¹⁾
坂口 隆¹⁾, 厚川 和裕¹⁾, 高橋 久雄¹⁾
今井 俊²⁾, 金子 靖²⁾, 山本聖一郎²⁾
中川 基人²⁾

10:10~10:38 大腸 良性1 座長 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 山下 真幸

11. 下部消化管内視鏡により静脈硬化性大腸炎の診断に至った1例

慶応義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○久武 祐太¹⁾, 中里 圭宏²⁾, 細江 直樹²⁾
同 内視鏡センター²⁾ 宮永 亮一¹⁾, 福原誠一郎²⁾, 尾城 啓輔²⁾
緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

12. 腫瘍成分及び炎症成分の混在するポリープを認めたCronkhite-Canada症候群の1症例

江東病院 消化器内科¹⁾ ○北川 隆太¹⁾, 小林 修¹⁾, 太田 一樹¹⁾
順天堂大学 消化器内科²⁾ 渡辺 大地¹⁾, 谷田貝 昂¹⁾, 三好由里子¹⁾
同 病理診断科³⁾ 橋本周太郎¹⁾, 須山 由紀¹⁾, 澁谷 智義²⁾
長田 太郎²⁾, 八尾 隆史³⁾, 渡辺 純夫²⁾

13. 生検により確定診断に至った腸管子宮内膜症の一例

青梅市立総合病院 消化器内科 ○武市 瑛子, 土屋 淳, 田村 皓子
末松 聡史, 柴田 勇, 伊藤 ゆみ
濱野 耕靖, 野口 修

14. 診断に難渋した慢性結腸憩室炎の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科¹⁾ ○西川 雄祐¹⁾, 中込英理子¹⁾, 馬越 智子¹⁾
同 総合診療外科²⁾ 乾山 光子¹⁾, 岡本 陽祐¹⁾, 大塚 隆文¹⁾
同 病院病理部³⁾ 岡野 直樹¹⁾, 五十嵐良典¹⁾, 吉野 優²⁾
鈴木 孝之²⁾, 本田 善子²⁾, 島田 長人²⁾
松野 高久³⁾, 根本 哲生³⁾, 渋谷 和俊³⁾

10:38~11:06 大腸 良性2 座長 東京大学医学部附属病院 消化器内科 皆月ちひろ

15. 内視鏡的整復が可能であった上気道感染を契機に発症した成人腸重積症の一例

東京都立墨東病院 内科¹⁾ ○大倉 幸和¹⁾, 町田 智世¹⁾, 青沼 映美¹⁾
同 外科²⁾ 野坂 崇仁¹⁾, 松岡 愛菜¹⁾, 南館 愛¹⁾
小林 克誠¹⁾, 加藤 理恵¹⁾, 古本 洋平¹⁾
浅野 徹¹⁾, 堀内 亮郎¹⁾, 佐崎なほ子¹⁾
忠願寺義通¹⁾, 大橋 景子²⁾, 下園 麻衣²⁾
高濱佑己子²⁾, 宮本 幸雄²⁾

16. 潰瘍性大腸炎に合併した壞疽性膿皮症にインフリキシマブ投与が有効であった1例

東海大学医学部医学科 消化器内科学 ○小玉 敏生, 横田 将, 中原 史雄
水上 創, 木嶋麻衣子, 内田 哲史
小池 潤, 五十嵐宗喜, 松嶋 成志
峯 徹哉

17. 腸管嚢胞様気腫症を合併した潰瘍性大腸炎の1例

江東病院 消化器内科¹⁾ ○谷田貝 昂¹⁾, 太田 一樹¹⁾, 小林 修¹⁾
順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科²⁾ 渡辺 大地¹⁾, 北川 隆太¹⁾, 三好由里子¹⁾
橋本周太郎¹⁾, 須山 由紀¹⁾, 澁谷 智義²⁾
長田 太郎²⁾, 渡辺 純夫²⁾

18. 大腸ポリペクトミー時の留置スネアトラブルに対し2本目のレスキュースコープを
経肛門的に挿入しトラブル回避をし得た1例

関東労災病院 消化器内科 ○小野寺 翔, 矢野雄一郎, 中崎奈都子
嘉戸 慎一, 金子 麗奈, 草柳 聡
小川 正純, 佐藤 譲

11:06~11:41 大腸 その他 座長 慶應義塾大学医学部 消化器内科 須河 恭敬

19. Endoscopic Band Ligation (EBL) 後遅発性穿孔をきたした大腸憩室出血の1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○白勢 大門, 佐藤 義典, 小澤 碧
小澤俊一郎, 池田 佳子, 山下 真幸
松尾 康正, 山本 博幸, 安田 宏
伊東 文生

20. EUS下経直腸ドレナージが有用であった骨盤内膿瘍の一例

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科¹⁾ ○松本光太郎¹⁾, 馬淵 正敏¹⁾, 足立 貴子¹⁾
同 第四内科²⁾ 恩田 毅¹⁾, 梶山はな恵¹⁾, 関根 一智¹⁾
辻川 尊之¹⁾, 小澤 範高¹⁾, 梶山 祐介¹⁾
土井 晋平¹⁾, 佐藤浩一郎¹⁾, 菊池健太郎²⁾
安田 一朗¹⁾

21. 当院における大腸悪性狭窄に対する緩和目的の大腸ステント留置症例の検討

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○近藤 雄紀¹⁾, 川岸 加奈¹⁾, 横山 薫¹⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾ 齋藤 友哉¹⁾, 松本 育宏¹⁾, 佐田 美和¹⁾
小林 清典²⁾, 小泉和三郎¹⁾

22. 膿瘍形成性虫垂炎に対して内視鏡的膿瘍ドレナージ術を施行した1例

川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○中本 悠輔¹⁾, 末谷 敬吾¹⁾, 五十嵐洋介¹⁾
同 消化器・一般外科²⁾ 森田 望¹⁾, 森田 亮⁴⁾, 佐々木大輔²⁾
聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科³⁾ 路川 陽介⁴⁾, 中津 智子¹⁾, 平石 哲也¹⁾
同 消化器・肝臓内科⁴⁾ 石郷岡晋也¹⁾, 中原 一有⁴⁾, 小林慎二郎³⁾
奥瀬 千晃¹⁾, 朝倉 武士²⁾, 鈴木 通博¹⁾
伊東 文生¹⁾

23. 切除不能肝転移を伴う閉塞性S状結腸癌に対し大腸ステント留置後に安全に全身化学療法を投与し得た1例

横浜新緑総合病院消化器センター 外科・消化器科¹⁾ ○高石 瞳¹⁾, 進藤 幸人²⁾, 福田慎一郎²⁾
同 消化器内科²⁾ 三浦 康誠¹⁾, 桑本 信綱²⁾, 平山 亮一¹⁾
大塚 亮¹⁾, 齊藤 修治¹⁾, 藤田 力也²⁾

評 価 者

池上総合病院
神奈川県立がんセンター 消化器外科

柴山 泰久
尾形 高士

専修医セッション 12/17 (土) 第3会場

13:20~13:41 食道 悪性1 座長 虎の門病院 消化器内科 鳥羽 崇仁

24. 全周性食道癌ESD後の術後狭窄予防に対してステロイドが有効であった一例

佐野厚生総合病院 消化器内科 ○松永 崇宏, 上岡 直史, 赤坂 茉莉
戸ヶ崎和博, 白石 貴久, 上原 淳
寺元 研, 東澤 俊彦, 関根 忠一
岡村 幸重

25. 平滑筋腫直上に発生した食道癌に対してESDを施行した一例

町田市民病院 消化器内科 ○宮下 春菜, 谷田恵美子, 門松雄一朗
岩城 慶大, 目黒 公輝, 荒井麻衣子
加藤 由理, 河村 篤, 益井 芳文
金崎 章, 和泉 元喜

26. 食道静脈瘤結紮術後にESDを施行した早期食道癌の1例

東海大学医学部付属東京病院 ○藤本龍太郎, 塩澤 宏和, 仁品 玲子
中村 淳, 青木 純, 鈴木 孝良
千野 修

13:41~14:02 食道 悪性2 座長 東京医科歯科大学 消化管外科 岡田 卓也

27. 化学放射線療法が著効した食道小細胞癌の一例

東海大学医学部付属病院 消化器内科 ○横田 将, 小池 潤, 吉原 四方
藤本龍太郎, 佐野 正弥, 小玉 敏生
茂木英里香, 水上 創, 中原 史雄
木嶋麻衣子, 澤本 佳奈, 内田 哲史
五十嵐宗喜, 松嶋 成志, 峯 徹哉

28. 直腸癌による低栄養状態に合併した壊死性食道炎の1例

東京女子医科大学東医療センター 検査科¹⁾ ○林 桃子^{1, 2)}, 坂本 輝彦¹⁾, 大塚 洋子¹⁾
同 外科²⁾ 木原貴美子¹⁾, 岡部ゆう子³⁾, 島川 武²⁾
同 内科³⁾ 成高 義彦²⁾, 加藤 博之¹⁾

29. 食道に髓外性病変を認めた骨髄腫の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 (藤が丘病院) ○東畑美幸子, 花村祥太郎, 岩橋 健太
小林 孝弘, 田淵 晃大, 宮尾 直樹
吉田詠里加, 上原なつみ, 中西 徹
山村 詠一, 高野 祐一, 五味 邦代
黒木優一郎, 井上 和明, 長濱 正亞
高橋 寛

14:02~14:23 食道 良性 座長 東海大学医学部附属大磯病院 外科 田島 隆行

30. 吐血を契機に観察された食道粘膜下血腫から消化管アミロイドーシスの診断に至った一例

株式会社日立製作所 日立総合病院¹⁾ ○越智 正憲¹⁾, 久保田 大¹⁾, 宮嶋 望¹⁾
筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター²⁾ 清宮 崇博¹⁾, 松井 真希¹⁾, 小玉 夏美¹⁾
大河原 悠¹⁾, 大河原 敦¹⁾, 柿木 信重¹⁾
鴨志田敏郎¹⁾, 平井 信二¹⁾, 岡 裕爾¹⁾
谷中 昭典²⁾

31. 著明な食道狭窄で発見され、診断に苦慮した好酸球性食道炎の1例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○石井 鈴人¹⁾, 田代 淳¹⁾, 花岡 友梨¹⁾
同 病理科²⁾ 福本 剛¹⁾, 中山千恵美¹⁾, 新野 徹¹⁾
山本 夏代¹⁾, 手島 一陽¹⁾, 三輪 純¹⁾
新井 雅裕¹⁾, 三浦 泰朗²⁾

32. 出血を繰り返す難治性食道炎を初発症状とした後天性血友病の1例

国立国際医療研究センター 消化器内科¹⁾ ○下村 暁¹⁾, 岡原 昂輝¹⁾, 横井 千寿¹⁾
同 血液内科²⁾ 飯田 龍洋¹⁾, 泉 敦子¹⁾, 小林 桜子¹⁾
同 病理部³⁾ 濱田麻梨子¹⁾, 松下 裕紀¹⁾, 渡辺 一弘¹⁾
永田 尚義¹⁾, 櫻井 俊之¹⁾, 小早川雅男¹⁾
秋山 純一¹⁾, 平井 理泉²⁾, 猪狩 亨³⁾

14 : 23~14 : 44 胃 悪性1 座長 日本大学医学部 消化器肝臓内科学 草野 央

33. 検診で胃炎を指摘されたことを契機に施行した上部消化管内視鏡にてびまん性大細胞性B細胞性リンパ腫の診断に至った一例

日立製作所日立総合病院 消化器内科¹⁾ ○宮嶋 望¹⁾, 久保田 大¹⁾, 越智 正憲¹⁾
 筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター²⁾ 清宮 崇博¹⁾, 松井 真希¹⁾, 小玉 夏美¹⁾
 綿引 隆久¹⁾, 大河原 悠¹⁾, 大河原 敦¹⁾
 柿木 信重¹⁾, 鴨志田敏郎¹⁾, 平井 信二¹⁾
 岡 裕爾¹⁾, 谷中 昭典²⁾

34. 内視鏡検査により確定診断を得たmantle cell lymphomaの一例

埼玉医科大学病院 総合診療内科¹⁾ ○青柳龍太郎¹⁾, 草野 武¹⁾, 中山 智博¹⁾
 同 消化管内科²⁾ 大崎 篤史¹⁾, 白崎 文隆¹⁾, 山岡 稔¹⁾
 同 病理検査科³⁾ 大庫 秀樹²⁾, 金 玲³⁾, 石澤 圭介³⁾
 山田 健人³⁾, 芽野 秀一³⁾, 宮川 義隆¹⁾
 中元 秀友¹⁾, 今枝 博之²⁾

35. 胃転移巣より大細胞神経内分泌癌と診断した肺癌の一例

町田市民病院 消化器内科 ○荒井麻衣子, 谷田恵美子, 門松雄一朗
 岩城 慶大, 目黒 公輝, 宮下 春菜
 加藤 由理, 河村 篤, 益井 芳文
 金崎 章, 和泉 元喜

14 : 44~15 : 05 胃 悪性2 座長 東京医科大学病院 消化器内科 桑田 直子

36. 長期観察し得た化学療法による臨床的CR達成切除不能胃癌の一例

日本医科大学 消化器内科学 ○川本 愛実, 河越 哲郎, 丸木 雄太
 飽本 哲兵, 山脇 博士, 小高 康裕
 新福 摩弓, 名見耶浩幸, 植木 信江
 二神 生爾, 岩切 勝彦

37. 術前深達度診断が困難であった早期胃癌の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○北原 言¹⁾, 和田 拓也¹⁾, 矢野 貴史¹⁾
 同 新世紀医療開発センター²⁾ 石戸 謙次¹⁾, 東 瑞智¹⁾, 堅田 親利¹⁾
 同 病理学部³⁾ 田邊 聡²⁾, 村雲 芳樹³⁾

38. 早期胃癌術後B-II再建、Braun吻合術後の小腸閉塞に対して経鼻内視鏡によるイレウス管挿入が奏功した一例

練馬総合病院 外科¹⁾ ○大野 昌利¹⁾, 栗原 直人¹⁾, 筒井 りな¹⁾
 同 内科²⁾ 松浦 芳文¹⁾, 松田 英士²⁾, 佐々木康裕²⁾
 木村 裕子²⁾, 飯田 修平²⁾

15:05~15:33 胃 良性1 座長 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 富永 健司

39. 胃がんリスク検診により発見された*H.pylori* 初感染の一例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○池上友梨佳, 矢田 智之, 岩崎 秀治
久野木康仁, 福永 高之, 伊藤 光一
鈴木 桂悟, 板倉 由幸, 赤澤 直樹
小飯塚仁彦, 上村 直美

40. 95歳以上の超高齢者に対する上部消化管内視鏡検査の現況

東芝病院 消化器内科 ○福本 剛, 山本 夏代, 石井 鈴人
花岡 友梨, 中山千恵美, 新野 徹
田代 淳, 手島 一陽, 三輪 純
新井 雅裕

41. 胃サルコイドーシスの1例

獨協医科大学病院 消化器内科 ○佐久間 文, 岩崎 茉莉, 土田 幸平
嘉島 賢, 福士 耕, 中野 正和
富永 圭一, 笹井 貴子, 平石 秀幸

42. 消化管アミロイドーシスに非閉塞性腸管虚血を併発した一例

東京都立多摩総合医療センター ○伊東 詩織, 井上 大, 藤原 俊
山田 大貴, 前田 元, 津川 直也
渡邊 彩子, 三浦 夏希, 下地 耕平
谷口 未樹, 中園 綾乃, 藤木 純子
堀家 英之, 吉岡 篤史, 小倉 祐紀
並木 伸

15:33~16:01 胃 良性2

座長 杏林大学医学部 消化器外科 竹内 弘久

43. Radiation gastritisの一例

大船中央病院 消化器・IBDセンター¹⁾ ○原 真太郎¹⁾, 遠藤 豊¹⁾, 鹿野島健二¹⁾
同 放射線治療センター²⁾ 白井真如紀¹⁾, 森川 吉英¹⁾, 吉田 篤史¹⁾
上野 文昭¹⁾, 佐貫 直子²⁾, 鶴貝雄一郎²⁾
武田 篤也²⁾

44. 内視鏡切除した胃底腺型腺腫の2例

東京通信病院 消化器内科¹⁾ ○北村和貴子¹⁾, 加藤 知爾¹⁾, 関川憲一郎¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 古谷 建悟¹⁾, 大久保政雄¹⁾, 小林 克也¹⁾
同 病理診断科³⁾ 光井 洋¹⁾, 山口 肇²⁾, 橋本 直明¹⁾
静岡県立がんセンター 病理診断科⁴⁾ 岸田由起子³⁾, 田村 浩一³⁾, 下田 忠和⁴⁾

45. 幽門狭窄症に対して内視鏡的幽門筋層切開術を施行した1例

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○緒方 文大¹⁾, 栗林 泰隆¹⁾, 井上 晴洋²⁾
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター²⁾ 貝瀬 満¹⁾

46. 巨大胃神経鞘腫の2例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○南澤 恵佑¹⁾, 宮本 洋¹⁾, 末松 秀明¹⁾
横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学²⁾ 田中 優作¹⁾, 佐藤 渉¹⁾, 小坂 隆司¹⁾
湯川 寛夫¹⁾, 大田 貢由¹⁾, 國崎 主税¹⁾
遠藤 格²⁾

評 価 者

昭和大学藤が丘病院	消化器内科	高野 祐一
聖マリアンナ医科大学	消化器・肝臓内科	中原 一有

専修医セッション 12/17 (土) 第4会場

9:00~9:35 十二指腸 座長 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 三枝 善伯

47. 内視鏡的胃瘻造設後のために術前診断に難渋した十二指腸潰瘍穿孔の一例

聖路加国際病院 消化器内科 ○岡本 武士, 小俣富美雄, 石井 直樹
 本田 寛和, 白鳥 安利, 池谷 敬
 高木 浩一, 中村 健二, 福田 勝之
 藤田 善幸

48. 検診での胃透視後に生じた十二指腸穿孔に対して保存的加療が奏効した一例

昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門 藤が丘病院 ○小林 孝弘, 高野 祐一, 岩橋 健太
 田淵 晃大, 宮尾 直樹, 新谷 文崇
 小澁 尚子, 吉田詠里加, 東畑美幸子
 上原なつみ, 中西 徹, 花村祥太郎
 山村 詠一, 五味 邦代, 黒木優一郎
 井上 和明, 長濱 正亞

49. EUS-FNAを施行した後腹膜発生Castleman病の1例

東京都健康長寿医療センター 消化器内科¹⁾ ○藤井 悠子¹⁾, 西村 誠²⁾, 武村 拓也¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 剛崎 有加¹⁾, 松岡 順子¹⁾, 松川 美保²⁾
 同 外科³⁾ 潮 靖子¹⁾, 佐々木美奈¹⁾, 上垣佐登子¹⁾
 同 病理診断科⁴⁾ 吉田 孝司³⁾, 松田 陽子⁴⁾, 新井 富生⁴⁾
 同 膠原病・リウマチ科⁵⁾ 杉原 毅彦⁵⁾

50. 内視鏡所見が軽微であった好酸球性胃腸炎の2例

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科¹⁾ ○濱田 大祐¹⁾, 稲生 実枝¹⁾, 浅見麻衣子¹⁾
 同 中央病理診断部²⁾ 山羽 晋平¹⁾, 植村 隼人¹⁾, 相馬 直人¹⁾
 友利 勇大¹⁾, 鈴木 隆信¹⁾, 鷹野 雅史¹⁾
 塩川 慶典¹⁾, 打矢 紘¹⁾, 中澤 学¹⁾
 安藤さつき¹⁾, 中尾 将光¹⁾, 本谷 大介¹⁾
 中山 伸朗¹⁾, 今井 幸紀¹⁾, 李 治平²⁾
 佐々木 惇²⁾, 持田 智¹⁾

51. 十二指腸ステントが逸脱し腸閉塞をきたした一例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科¹⁾ ○賀嶋ひとみ¹⁾, 山中 健一¹⁾, 森野 美奈¹⁾
同 一般・消化器外科²⁾ 小糸 雄大¹⁾, 高橋 裕子¹⁾, 石井 剛弘¹⁾
若尾 聡士¹⁾, 関根 匡成¹⁾, 上原 健志¹⁾
川村 晴水¹⁾, 西川 剛史¹⁾, 浦吉 俊輔¹⁾
浅野 岳春¹⁾, 鷺原 規喜¹⁾, 松本 吏弘¹⁾
浅部 伸一¹⁾, 宮谷 博幸¹⁾, 眞嶋 浩聡¹⁾
染谷 崇徳²⁾, 宮倉 安幸²⁾, 力山 敏樹²⁾

9:35~10:10 胆道 座長 東海大学医学部附属八王子病院 消化器内科 小嶋清一郎

52. 胆管ステントと一塊になった巨大総胆管結石に対して新型デジタル経口胆道鏡下レーザー砕石術が有用であった1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター ○成 志弦, 小泉 一也, 増田 作栄

53. ERCP困難な術後再建腸管例の肝内結石に対してEUS下順行性治療で完全採石を得た1例

北里大学医学部 消化器内科 ○中谷 征吾, 奥脇 興介, 木田 光広
上原 一帆, 升谷 寛以, 宮田 英治
金子 亨, 山内 浩史, 岩井 知久
今泉 弘, 小泉和二郎

54. ERCP施行後に発症した肝動脈瘤破裂の一例

菊名記念病院 消化器内科 ○新谷 文崇, 西元 史哉, 庄司 達弘
佐藤 知己, 中村 仁紀

55. 繰り返す胆管炎を契機に発見された胆管内乳頭状腫瘍の一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○北條 紋¹⁾, 原 精一¹⁾, 吉本 憲介¹⁾
同 病院病理部²⁾ 岩崎 将¹⁾, 宅間 健介¹⁾, 岡野 直樹¹⁾
栃木 直文²⁾, 渋谷 和俊²⁾, 五十嵐良典¹⁾

56. EUS-FNAで診断しえた胆管原発小細胞癌の一例

東京都健康長寿医療センター 消化器内科 ○武村 拓也

10:10~10:38 膵臓1

座長 北里大学医学部 消化器内科学 山内 浩史

57. 心嚢液貯留を合併した膵液瘻に対して集学的治療が奏効した1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○山本友里恵, 岡野 直樹, 中川 皓貴
北條 紋, 岩崎 沙季, 吉本 憲介
岩崎 将, 原 精一, 宅間 健介
伊藤 謙, 五十嵐良典

58. 経乳頭の膵管ドレナージ術が奏功したInternal pancreatic fistulaの1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○中川 皓貴, 宅間 健介, 原 精一
吉本 憲介, 山本友里恵, 北條 紋
伊藤 謙, 岡野 直樹, 五十嵐良典

59. 膵外発育を主体とし、EUS-FNAで診断しえた膵腺房細胞癌の一例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 (藤が丘病院)¹⁾ ○田淵 晃大¹⁾, 高野 祐一¹⁾, 岩橋 健太¹⁾
昭和大学藤が丘病院 病理診断科²⁾ 吉田詠里加¹⁾, 小林 孝弘¹⁾, 宮尾 直樹¹⁾
小澁 尚子¹⁾, 東畑美幸子¹⁾, 林 将史¹⁾
上原なつみ¹⁾, 中西 徹¹⁾, 花村祥太郎¹⁾
山村 詠一¹⁾, 五味 邦代¹⁾, 黒木優一郎¹⁾
井上 和明¹⁾, 長濱 正亞¹⁾

60. EUS-FNAで診断した微小な転移性腫瘍の一例

昭和大学藤が丘病院内科学講座 消化器内科部門¹⁾ ○宮尾 直樹¹⁾, 高野 裕一¹⁾, 岩橋 健太¹⁾
小田原市立病院²⁾ 吉田詠里加¹⁾, 東畑美幸子¹⁾, 上原なつみ¹⁾
中西 徹¹⁾, 花村祥太郎¹⁾, 山村 詠一¹⁾
五味 邦代¹⁾, 黒木優一郎¹⁾, 丸岡 直隆²⁾
井上 和明¹⁾, 大池 信之¹⁾, 長濱 正亞¹⁾

10:38~11:06 膵臓2

座長 虎の門病院 消化器内科 小山里香子

61. 主膵管蛇行により急性膵炎を反復したと考えられた早期慢性膵炎の1例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ ○脇坂 悠介¹⁾, 井上健太郎¹⁾, 三原 規奨²⁾
同 外科²⁾ 市東 昌也²⁾, 有泉 健¹⁾, 高木 英恵¹⁾
同 内視鏡センター³⁾ 玉井 博修¹⁾, 相浦 浩一³⁾

62. 膵癌と鑑別困難であった自己免疫性膵炎の一例

北里メディカルセンター ○尾上 美恵, 長谷川力也, 黒須 貴浩
川口 祐輔, 大塚 俊和, 田原久美子
渡邊 真彰, 木田 光広

63. 膵・胆管合流異常症に伴う膵石症に対し、内視鏡的膵石除去術が有用であった一例

昭和大学医学部 内科学講座 消化器内科学部門 ○牛腸 俊彦, 北村 勝哉, 山宮 知
石井 優, 新村 健介, 下間 祐
野本 朋宏, 本間 直, 吉田 仁

64. 内視鏡的乳頭括約筋切開術により膵石を除去した膵胆管合流異常の1例

横浜市立大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○杉森 慎¹⁾, 杉森 慎¹⁾, 石井 寛裕¹⁾
横須賀市立市民病院 消化器内科²⁾ 久保井頼子²⁾, 佐藤 健¹⁾, 山田 博昭¹⁾
金子 裕明¹⁾, 須江聡一郎¹⁾, 亀田 英里¹⁾
佐々木智彦¹⁾, 田村 寿英¹⁾, 芝田 渉¹⁾
近藤 正晃¹⁾, 前田 慎¹⁾

研修医セッション 12/17 (土) 第 4 会場

11:06~11:34 胆・膵

座長 厚生中央病院 消化器内科 新後閑弘章

65. 切除不能胆道癌・盲腸癌の急性胆嚢炎に対して内視鏡的経乳頭の胆嚢ドレナージ (ETGBD) が奏功した一例

太田記念病院 消化器内科 ○柿沼 千夏, 伊島 正志, 須藤 大輔
栗原 英心, 落合 康雄, 川上 知孝
大竹 陽介

66. 胃癌術後再発による肝門部胆管狭窄に対して、超音波内視鏡下胆道ドレナージ術を施行した一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター¹⁾ ○大貫 祐輝¹⁾, 三輪 治生¹⁾, 三箇 克幸¹⁾
横浜市立大学医学部 消化器内科学²⁾ 合田 賢弘¹⁾, 入江 邦泰¹⁾, 宮本 洋¹⁾
三浦 雄輝¹⁾, 杉森 一哉¹⁾, 沼田 和司¹⁾
国崎 主税¹⁾, 田中 克明¹⁾, 前田 慎²⁾

67. バスケット嵌頓解除に難渋した膵石症の一例

東海大学医学部附属病院 消化器内科 ○岡宮 稜子, 川口 義明, 茂木英里香
川西 彩, 川畷 洋平, 小川 真実
峯 徹哉

68. 閉塞性化膿性膵管炎を契機に発見された膵管癌の1例

日本大学医学部 総合臨床研修医¹⁾ ○田村 祐¹⁾, 岩塚 邦生²⁾, 中河原浩史²⁾
同 内科学系消化器肝臓内科学分野²⁾ 増田 あい²⁾, 高橋 利実²⁾, 山本 敏樹²⁾
小川 真広²⁾, 後藤田卓志²⁾, 森山 光彦²⁾

評 価 者

東芝病院 消化器内科

三輪 純

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター

江頭 秀人

研修医セッション 12/17 (土) 第4会場

13:20~13:48 食道 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 鈴木 晴久

69. ダビガトランによる剥離性食道炎を伴った食道表在癌の1例

筑波大学附属病院医学医療系 消化器内科¹⁾ ○野中 遥奈¹⁾, 田島 大樹¹⁾, 廣瀬 優¹⁾
 筑波大学附属病院 光学診療部²⁾ 山浦 正道¹⁾, 菅沼 大輔¹⁾, 佐藤 雅志¹⁾
 内田 優一¹⁾, 山田 武史²⁾, 山本 祥之¹⁾
 長谷川直之¹⁾, 石毛 和紀¹⁾, 金子 剛¹⁾
 鈴木 英雄²⁾, 奈良坂俊明²⁾, 福田 邦明¹⁾
 安部井誠人¹⁾, 兵頭一之介¹⁾, 溝上 裕士²⁾

70. 食道粘膜隆起上の早期癌に対しESDを施行した1例

東海大学医学部付属大磯病院 外科¹⁾ ○間室 奈々¹⁾, 島田 英雄¹⁾, 西 隆之¹⁾
 東海大学医学部付属東京病院 外科²⁾ 田島 隆行¹⁾, 葉梨 智子²⁾, 千野 修²⁾
 東海大学医学部付属病院 消化器外科³⁾ 中村 知己¹⁾, 宮北 寛士¹⁾, 大宜見 崇¹⁾
 小熊 潤也³⁾, 小澤 壯治³⁾, 幕内 博康³⁾

71. 内視鏡精査時に自然破裂し症状が軽快した特発性食道血腫の一例

公益財団法人東京都保健医療公社 大久保病院 ○岩屋 毅, 佐野 義洋, 成富 里穂
 篠崎 幸子, 鈴木 智彦, 窪田 剛実
 梅澤 正美, 林 星舟

72. 食道潰瘍瘢痕による通過障害に対して内視鏡的粘膜切開術 (Endoscopic Mucosal Incision: EMI) を施行し症状消失を得た一例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター¹⁾ ○田澤 智彦¹⁾, 佐々木亜希子¹⁾, 江頭 秀人¹⁾
 北里大学付属病院 消化器内科²⁾ 成 志玄¹⁾, 市田 親正¹⁾, 所 晋之助¹⁾
 増田 作栄¹⁾, 滝沢 聡¹⁾, 魚嶋 晴紀²⁾
 小泉 一也¹⁾, 金原 猛¹⁾, 賀古 眞¹⁾

13:48~14:16 胃・十二指腸 座長 東海大学医学部付属東京病院 消化器内科 中村 淳

73. 転移性胃腫瘍と鑑別を要したBurkittリンパ腫の1例

獨協医科大学病院 消化器内科 ○内田菜々子, 岩崎 茉莉, 土田 幸平
嘉島 賢, 福士 耕, 有阪 高洋
笹井 貴子, 平石 秀幸

74. 吐血を契機に診断された十二指腸・近位空腸T細胞性リンパ腫の1例

東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 ○浅岡 純, 小西 直樹, 岩本 淳一
村上 昌, 門馬 匡邦, 上田 元
屋良昭一郎, 平山 剛, 池上 正
本多 彰, 松崎 靖司

75. 左肺下葉に結節影が認められた分化型胃粘膜内癌の一例

帝京大学医学部 内科 ○大和 洸, 阿部浩一郎, 中村 直裕
丸山 喬平, 八木みなみ, 三木 淳史
岡村 喬之, 川島 悠, 青柳 仁
磯野 朱里, 江波戸直久, 三浦 亮
有住 俊彦, 相磯 光彦, 高森 頼雪
山本 貴嗣, 喜多 宏人, 田中 篤
滝川 一

76. 噴門部粘膜下腫瘍に対して腹腔鏡・内視鏡合同手術(LECS)が有効であった一例

佐野厚生総合病院 ○橋山 卓弘, 岡村 幸重, 戸ヶ崎和博
松永 崇宏, 赤坂 茉莉, 白石 貴久
上岡 直史, 上原 淳, 寺元 研
東澤 俊彦, 迫 裕之, 池田 篤
奥澤星二郎, 小川 史洋

14:16~14:44 十二指腸・小腸 座長 済生会横浜市東部病院 松田 諭

77. 7年間再発性下痢, 発熱, 嘔吐を繰り返し, ランブル鞭毛症の確診に至った1例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター ○河野江里奈, 大竹はるか, 西尾 匡史
小柏 剛, 松林 真央, 佐々木智彦
中戸川満智子, 井上 英美, 木村 英明
国崎 玲子

78. クロウン病の診断で施行された小腸内視鏡検査が診断の契機となった、地中海熱類縁腸炎 (MEFV関連腸炎) 疑いの一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター ○小宮 孝章, 小柏 剛, 西尾 匡史
大竹はるか, 松林 真央, 佐々木智彦
中戸川満智子, 井上 英美, 木村 英明
国崎 玲子

79. IVRにより一時止血を得たが腸管壊死を免れず手術に至った十二指腸動脈瘤の一例

防衛医科大学学校病院 第2内科¹⁾ ○飯田 怜一¹⁾, 伊東 傑¹⁾, 西井 慎¹⁾
同 肝・胆・膵外科²⁾ 溝口 明範¹⁾, 寺田 尚人¹⁾, 白壁 和彦¹⁾
同 光学診療部³⁾ 高城 健¹⁾, 東山 正明¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾
高本 俊介³⁾, 青笹 季文²⁾, 永尾 重昭³⁾
山本 順司²⁾, 三浦総一郎¹⁾, 穂苅 量太¹⁾

80. 潰瘍性大腸炎に伴う難治性十二指腸潰瘍の二症例

JCHO東京新宿メディカルセンター 消化器内科 ○久保 晴丸, 森下 慎二, 浅井 玄樹
岡崎 明佳, 山川 元太, 木原 俊裕
吉良 文孝, 藤江 肇, 松本 政雄
新村 和平

14 : 44~15 : 12 大腸1

座長 虎の門病院 消化器内科 山下 聡

81. 健診を契機に早期診断出来たCronkhite-Canada症候群の1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研修センター¹⁾ ○荒井 慎平¹⁾, 竹田 努²⁾, 浅岡 大介²⁾
同 消化器内科²⁾ 高田 勇登²⁾, 富嶋 亨²⁾, 斉藤 紘昭²⁾
順天堂大学医学部 人体病理病態学講座³⁾ 中島 章人²⁾, 稲見 義宏²⁾, 松本 健史²⁾
澁谷 智義²⁾, 坂本 直人²⁾, 山科 俊平²⁾
長田 太郎²⁾, 八尾 隆史³⁾, 渡辺 純夫²⁾

82. S状結腸に巨大な粘膜下腫瘍を形成した原発性アミロイドーシスの一例

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ ○大科 枝里¹⁾, 竹中 健人²⁾, 松岡 克善¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 木村麻衣子²⁾, 根木真理子³⁾, 伊藤 崇³⁾
東京医科歯科大学医学部附属病院 病理部³⁾ 野崎 賢吾¹⁾, 勝倉 暢洋²⁾, 福田 将義²⁾
鬼澤 道夫¹⁾, 新田沙由梨¹⁾, 岡田英理子¹⁾
東 正新¹⁾, 大岡 真也¹⁾, 土屋輝一郎¹⁾
長堀 正和¹⁾, 中村 哲也¹⁾, 荒木 昭博¹⁾
朝比奈靖浩¹⁾, 大塚 和朗²⁾, 渡辺 守¹⁾

83. 潰瘍性大腸炎に合併した腸管囊腫様気腫症の一例

北里大学北里研究所病院 消化器内科¹⁾ ○岡田 真彦¹⁾, 小林 拓²⁾, 尾崎 良¹⁾
同 炎症性腸疾患先進治療センター²⁾ 梅田 智子¹⁾, 岡林 慎二²⁾, 牧田 遊子¹⁾
豊永 貴彦²⁾, 齊藤 詠子²⁾, 中野 雅¹⁾
常松 令¹⁾, 土本 寛二¹⁾, 日比 紀文²⁾

84. 高齢発症潰瘍性大腸炎に対してタクロリムスで寛解導入した一例

昭和大学江東豊洲病院 ○藤井 隆史, 阿曾沼邦央, 西川 洋平
上野 明子, 初鹿野誠也, 磯崎 正典
佃 玄紀, 松尾 海, 保母 貴宏
有馬 秀英, 浦上 尚之, 横山 登
井上 晴洋

15 : 12~15 : 40 大腸2

座長 東京医科大学病院 内視鏡センター 竹内 眞美

85. S状結腸捻転症を繰り返した内臓逆位症の一例

公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院 ○田原 海, 松田 英士, 佐々木康裕
木村 裕子, 大野 昌利, 筒井 りな
松浦 芳文, 栗原 直人, 飯田 修平

86. 内視鏡的に摘出できた直腸内巨大異物の一例

東京高輪病院 消化器肝臓内科¹⁾ ○中牟田爽史¹⁾, 平野 賢二¹⁾, 毛利 大¹⁾
同 外科²⁾ 田上 靖¹⁾, 前川 久登¹⁾, 池田 真美²⁾

87. 閉塞性大腸癌への自己拡張型金属ステント留置後, 一期的根治術が可能であった1例

東海大学付属大磯病院 外科 ○田島 康平, 宮北 寛士, 大宜見 崇
中村 知己, 田島 隆行, 西 隆之
島田 英雄

88. EMR-Lで切除した直腸の小カルチノイドの一例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ ○野間絵梨子¹⁾, 有泉 健¹⁾, 脇坂 悠介¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 井上健太郎¹⁾, 高木 英恵¹⁾, 玉井 博修¹⁾
相浦 浩一²⁾

一般演題 12/18 (日) 第3会場

9:00~9:40 大腸 悪性1 座長 獨協医科大学 消化器内科 富永 圭一

89. リンパ節転移をした腫瘍径10mm IIa+IIc型進行大腸癌の一例

さいたま赤十字病院 第二消化器内科 ○大津威一郎, 鎮西 亮, 舟田 圭
佐藤 平, 土井 浩達, 高橋 正憲
笹島 圭太

90. 形態的变化を追うことができたPG由来と考えられる直腸陥凹型SM癌の一例

がん研究会有明病院消化器内科 内視鏡部¹⁾ ○本間 理¹⁾, 岩崎 将¹⁾, 山崎 明¹⁾
同 病理部²⁾ 中野 薫¹⁾, 田顔夫佑樹¹⁾, 井出 大資¹⁾
岸原 輝仁¹⁾, 千野 晶子¹⁾, 為我井芳郎¹⁾
五十嵐正広¹⁾, 斎藤 彰一¹⁾, 川内 洋²⁾

91. 大腸ステント留置後の全大腸内視鏡検査が有用であった同時多発大腸癌の1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○清水口涼子¹⁾, 田畑 拓久²⁾, 桑田 剛¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 千葉 和朗¹⁾, 来間佐和子¹⁾, 大西 知子¹⁾
同 大腸外科³⁾ 藤原 崇¹⁾, 藤原 純子²⁾, 荒川 丈夫²⁾
同 病理科⁴⁾ 門馬久美子²⁾, 中野 大輔³⁾, 堀口慎一郎⁴⁾
小泉 浩一¹⁾

92. 大腸癌術後に気道狭窄を来たしステントを留置した1例

東海大学医学部付属大磯病院 外科¹⁾ ○中村 知己¹⁾, 大宜見 崇¹⁾, 宮北 寛士¹⁾
東海大学医学部付属病院²⁾ 田島 隆行¹⁾, 西 隆之¹⁾, 島田 英雄¹⁾
貞廣荘太郎²⁾, 幕内 博康²⁾

93. 若年者大腸癌の臨床病理学的検討

昭和大学横浜市北部病院 ○五十嵐健太, 工藤 進英, 森 悠一
若村 邦彦, 三澤 将史, 工藤 豊樹
林 武雅, 片桐 敦, 馬場 俊之
日高 英二, 石田 文生

9 : 40~10 : 12 大腸 悪性2 座長 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 桑田 剛

94. ヒトパピローマウイルスの持続感染により発症した高異型度肛門上皮内腫瘍に対し ESDを施行した1例

杏林大学医学部 第三内科¹⁾ ○楠原 光謹¹⁾, 大野亜希子¹⁾, 田邊 秀聡¹⁾
同 腫瘍内科²⁾ 新井 健介¹⁾, 神保 陽子¹⁾, 畑 英行¹⁾
同 病理学³⁾ 森 秀明¹⁾, 北村 浩²⁾, 菅間 博³⁾
久松 理一¹⁾

95. 大腸腫瘍に対する牽引クリップ法を用いたESD2症例の検討

上尾中央総合病院 ○渡邊 東, 山中 正己, 西川 稿
土屋 昭彦, 笹本 貴広, 明石 雅博
三科 友二, 白井 告, 近藤 春彦
山城 雄也, 外處 真道, 小林 倫子

96. 大腸ESD後の痛みの危険因子の検討

横浜国立大学附属病院 肝胆膵消化器病学¹⁾ ○有本 純¹⁾, 日暮 琢磨¹⁾, 冬木 晶子¹⁾
大森赤十字病院 消化器内科²⁾ 大久保秀則¹⁾, 千葉 秀幸²⁾, 野中 敬¹⁾
平塚市民病院 消化器内科³⁾ 坂口 隆³⁾, 厚川 和裕³⁾, 中島 淳¹⁾

97. 大腸Cold polypectomyの現状と問題点

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器病センター¹⁾ ○三浦 克洋¹⁾, 千原 直人¹⁾, 鈴木 英之¹⁾
日本医科大学 外科²⁾ 渡辺 昌則¹⁾, 水谷 聡¹⁾, 内田 英二²⁾

10 : 12~10 : 44 大腸 良性1 座長 国際医療福祉大学三田病院 消化器外科 松井 信平

98. 大腸内視鏡検査中に消化管穿孔を来し保存的加療にて軽快したcollagenous colitisの1例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○板倉 由幸, 矢田 智之, 岩崎 秀治
久野木康仁, 池上友梨佳, 福永 高之
伊藤 光一, 鈴木 桂悟, 赤澤 直樹
小飯塚仁彦, 上村 直実

99. オルメサルタンが関連したと考えられたリンパ球性腸炎の一例

丹羽病院 ○山本壮一郎, 三朝 博仁, 釵持 孝弘
北原 優, 宮下耕一郎, 南 康平

100. 便潜血陽性で発見され、加味逍遙散の中止により改善した腸間膜静脈硬化症の1例

湘南藤沢徳洲会病院 消化器内科¹⁾ ○森山 友章¹⁾, 長主 直子²⁾
湘南鎌倉クリニック²⁾

101. 粘膜下腫瘍の形態で発見された横行結腸孤立性神経節細胞腫の 1 例

日本大学医学部附属板橋病院 内科学系消化器肝臓分野¹⁾ ○入江 彰¹⁾, 岩本 真帆¹⁾, 香川 敦宣¹⁾
日本大学病院 消化器内科²⁾ 野村 舟三¹⁾, 矢ヶ部響子¹⁾, 中本 將秀¹⁾
同 病理科³⁾ 葉山 讓¹⁾, 春田 明子¹⁾, 永井晋太郎¹⁾
堀内 裕太¹⁾, 菊池 浩史¹⁾, 原澤 尚登¹⁾
中島 典子¹⁾, 後藤田卓志²⁾, 森山 光彦¹⁾
渡辺 紀子³⁾, 絹川 典子³⁾

10 : 44 ~ 11 : 16 大腸 良性2 座長 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 黒木優一郎

102. 仙椎骨折後に大量下血を来した 1 例

東京歯科大学市川総合病院 消化器内科 ○荒畑 恭子, 貝田 将郷, 下寄啓太郎
伊藤 麻子, 財部紗基子, 木村佳代子
岸川 浩, 西田 次郎

103. 当院での大腸憩室出血に対する内視鏡的止血術の検討

国立病院機構災害医療センター 消化器内科 ○島田 祐輔, 上條 孟, 木谷 幸博
林 昌武, 大野 志乃, 佐々木善浩
上市 英雄

104. 内視鏡的に摘除した爪楊枝による S 状結腸穿通の 1 例

順天堂大学 下部消化管外科 ○本庄 薫平, 牧野有里香, 茂木 俊介
河野 眞吾, 塚本 亮一, 市川 亮介
伊藤 慎吾, 呉 一眞, 盧 尚志
高橋 里奈, 丹羽浩一郎, 石山 隼
杉本 起一, 神山 博彦, 高橋 玄
小島 豊, 田中 真伸, 五藤 倫敏
奥澤 淳司, 富木 裕一, 坂本 一博

105. EMR 後に蜂窩織炎性大腸炎をきたし、保存的に加療した一例

東京ベイ・浦安市川医療センター 消化器内科¹⁾ ○宮垣 亜紀¹⁾, 本村 廉明¹⁾, 山田 徹¹⁾
同 総合内科²⁾ 佐々木昭典¹⁾, 宮崎 岳大¹⁾, 岡本 梨沙¹⁾
木下 順二¹⁾, 宮谷 侑佑²⁾, 服部 周平²⁾
平岡 栄治²⁾

11:16~11:48 十二指腸・小腸 悪性 座長 横浜市立大学附属病院 消化器内科 石井 寛裕

106. 急速に進展した原発性十二指腸球部癌の1例

東京女子医科大学東医療センター 内科 ○木村 綾子, 大野 秀樹, 小野 拓也
細田 麻奈, 岡部ゆう子, 八十八川峰世
高橋 彩, 齋藤 壽仁

107. 長期生存している十二指腸原発腺扁平上皮癌の一切除例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科¹⁾ ○佐々木善浩¹⁾, 永島 加代¹⁾, 五十嵐佐智子¹⁾
同 消化器外科²⁾ 木谷 幸博¹⁾, 上條 孟¹⁾, 鳥田 祐輔¹⁾
国立病院機構東京病院 消化器内科³⁾ 林 昌武¹⁾, 大野 志乃¹⁾, 上市 英雄¹⁾
伊藤 豊²⁾, 川村 紀夫³⁾

108. 内腸瘻形成前後の内視鏡所見を観察し得た小腸原発悪性リンパ腫の1例

深谷赤十字病院 消化器科¹⁾ ○葛西 豊高¹⁾, 川辺 晃一¹⁾, 村松 誠司¹⁾
同 外科²⁾ 宮原 庸介¹⁾, 福田 裕昭¹⁾, 江藤 宏幸¹⁾
石川 文彦²⁾, 新田 宙²⁾, 藤田 昌久²⁾
釜田 茂幸²⁾, 山田 千寿²⁾, 伊藤 博²⁾

109. 当院における悪性胃十二指腸狭窄に対する十二指腸ステント(DS)の使用経験

太田記念病院 消化器内科 ○栗原 英心, 伊島 正志, 柿沼 千夏
須藤 大輔, 落合 康雄, 川上 知孝
大竹 陽介

13:20~13:52 十二指腸・小腸 良性 座長 東海大学医学部 消化器内科学 内田 哲史

110. カプセル内視鏡を契機に診断した回腸重複腸管の一例

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○磯崎 正典, 阿曾沼邦央, 望月裕一朗
西川 洋平, 初鹿野誠也, 上野 明子
佃 玄紀, 松尾 海, 保母 貴宏
有馬 秀英, 浦上 尚之, 横山 登
井上 晴洋

111. 十二指腸静脈瘤破裂に対して超音波内視鏡ガイド下にヒストアクリル
(Cyanoacrylate:CA) を注入して治療に成功した一例

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 ○木村 元, 橋本 裕輔, 梅本久美子
渡辺 一雄, 佐々木満仁, 高橋 秀明
今岡 大, 大野 泉, 光永 修一
池田 公史

112. 家族性大腸腺腫症の全結腸切除33年後に回腸に出来た高度異型腺腫に対しESDを施行した1例

公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院 消肝内科¹⁾ ○河井 敏宏¹⁾, 杉本 貴史¹⁾, 佐藤 隆久¹⁾
同 消化器外科²⁾ 川本 潤²⁾, 佐藤 新平¹⁾

113. 家族性大腸腺腫症の十二指腸病変に対するパイポラスネアを用いた内視鏡治療の短期成績

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○居軒 和也, 中島 健, 野中 哲
高丸 博之, 関口 正字, 山田 真善
阿部清一郎, 坂本 琢, 鈴木 晴久
吉永 繁高, 角川 康夫, 松田 尚久
小田 一郎, 斎藤 豊

13 : 52~14 : 24 食道 悪性1 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 吉永 繁高

114. 非Barrett上皮由来の食道腺癌の一例

がん研有明病院 消化器内科¹⁾ ○山崎 明¹⁾, 清水 智樹¹⁾, 河内 洋²⁾
同 病理部²⁾ 中野 薫¹⁾, 山本 安則¹⁾, 吉水 祥一¹⁾
山口 和久¹⁾, 堀内 裕介¹⁾, 石山晃世志¹⁾
由雄 敏之¹⁾, 平澤 俊明¹⁾, 山本 頼正¹⁾
土田 知宏¹⁾, 藤崎 順子¹⁾

115. 長期の自然経過を追えたLSBEより発生した食道腺癌の1例

東海大学医学部 消化器外科 ○新田 美穂, 小熊 潤也, 数野 暁人
二宮 大和, 小澤 壯治

116. 内視鏡治療により診断された表在型食道腺扁平上皮癌の1例

慶應義塾大学医学部 外科学(一般・消化器)¹⁾ ○鴫沢 一徳¹⁾, 中村理恵子¹⁾, 福田 和正¹⁾
川崎市立井田病院 内視鏡センター²⁾ 須田 康一¹⁾, 和田 則仁¹⁾, 川久保博文¹⁾
慶應義塾大学病院 病理診断部³⁾ 竹内 裕也¹⁾, 大森 泰²⁾, 山田 健人³⁾
亀山 香織³⁾, 北川 雄光¹⁾

117. 表面型を呈した表在型食道類基底細胞癌の1例

東海大学医学部 消化器外科 ○二宮 大和, 小熊 潤也, 数野 暁人
新田 美穂, 小澤 壯治

14 : 24~14 : 56 食道 悪性2 座長 埼玉医科大学 消化管内科 藤井 庸平

118. 急性食道壊死に食道癌を合併していた1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 ○村田 知洋, 熊谷 洋一, 傍島 潤
石畝 亨, 福地 稔, 石橋敬一郎
持木 彫人, 石田 秀行

119. 導管内進展からSM浸潤を来し深達度診断に苦慮したSMT様隆起を伴う表在型食道癌の1例

保健医療公社豊島病院 消化器内科¹⁾ ○早坂淳之介¹⁾, 菊池 大輔²⁾, 和田有美子²⁾
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科²⁾ 野村 浩介²⁾, 栗林 泰隆²⁾, 田中 匡実²⁾
同 病理科³⁾ 鳥羽 崇仁²⁾, 山下 聡²⁾, 古畑 司²⁾
松井 啓²⁾, 飯塚 敏郎²⁾, 布袋屋 修²⁾
井下 尚子³⁾, 貝瀬 満²⁾

120. 食道癌術後再建胃管縫合線上に発生した胃管癌にESDを施行した1例

JCHO横浜中央病院 消化器肝臓内科¹⁾ ○遠渡 貴子¹⁾, 宇野 昭毅²⁾, 有間 修平¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 藤井 徹朗¹⁾, 堤 菜津子¹⁾, 三浦 隆生¹⁾
同 病理診断科³⁾ 小松まゆみ¹⁾, 藤川 博敏¹⁾, 桂 義久³⁾

121. 前後壁把持カウンタートラクションが有効であった全周性食道ESDの1例

東海大学医学部 消化器外科¹⁾ ○数野 暁人¹⁾, 鳥田 英雄²⁾, 二宮 大和¹⁾
東海大学医学部付属大磯病院 外科²⁾ 新田 美穂¹⁾, 小熊 潤也¹⁾, 小澤 壯治¹⁾

14 : 56~15 : 28 食道 悪性3 座長 がん研有明病院 消化器内科 清水 智樹

122. 食道内視鏡的粘膜下層剥離術におけるデクスメトミジンの有用性

都立松沢病院¹⁾ ○長尾 知子¹⁾, 藤原 純子²⁾, 高橋 厚子²⁾
がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科²⁾ 門馬久美子²⁾

123. 一時的なステント留置が有効であった食道癌内視鏡治療後難治性狭窄の1例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器外科 ○宇田 周司, 山本壮一郎, 庫本 達
谷田部健太郎, 横山 大樹, 吉井 久倫
町田 隆志, 日上 滋雄, 小池 卓也
茅野 新, 和泉 秀樹, 長谷川小百合
向井 正哉, 野村 栄治, 幕内 博康

124. 食道癌に対して放射線治療後、狭窄および食道気管瘻の発症に対して
食道ステント挿入によって経口摂取が可能となり得た一例

東海大学医学部附属大磯病院 消化器内科¹⁾ ○出来田牧子¹⁾, 荒瀬 吉孝¹⁾, 内田 哲史²⁾
東海大学医学部附属病院 消化器内科²⁾ 広瀬 俊治²⁾, 出口 隆造¹⁾, 白石 光一¹⁾
峯 徹哉²⁾

125. 食道悪性狭窄に対するself-expanding metallic stent (SEMS) 留置の長期成績

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○佐藤 大幹, 矢野 友規, 森本 浩之
高島 健司, 中村 弘, 本部 卓也
中條恵一郎, 門田 智裕, 堀 圭介
池松 弘朗, 大野 康寛, 金子 和弘

15:28~16:08 食道 良性

座長 日本医科大学 消化器内科学 川見 典之

126. 当院における急性食道粘膜病変の臨床的検討

東京女子医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○久礼 里江¹⁾, 小林亜也子¹⁾, 日向有紀子²⁾
同 内視鏡科²⁾ 山本 浩隆¹⁾, 岸野真衣子¹⁾, 中村 真一²⁾
徳重 克年¹⁾

127. “Esophageal Rosette” を認めないアカラシア患者の下部食道内視鏡所見

日本医科大学 消化器内科学 ○星野慎太郎, 星川 吉正, 竹之内菜菜
梅澤まり子, 花田優理子, 佐野 弘仁
川見 典之, 星原 芳雄, 岩切 勝彦

128. 内視鏡下に摘出しえた魚骨による食道異物の1例

水戸赤十字病院 外科 ○原 仁司, 鈴木 和光, 立川 伸雄
大橋 真記, 清水 芳政, 捨田利外茂夫
古内 孝幸, 佐藤 宏喜

129. 異なるCT所見を示したPTP誤飲の2症例

国際親善総合病院 外科¹⁾ ○大平 正典¹⁾, 林 航輝¹⁾, 宮田 量平¹⁾
同 消化器内科²⁾ 林 将史²⁾, 城野 文武²⁾, 日引 太郎²⁾
佐藤 道夫¹⁾

130. 経鼻内視鏡を用いた内ドレナージで保存的に加療し経過良好であった食道癌術後
縫合不全に伴う縦隔膿瘍の1例

神奈川県立がんセンター 消化器外科 ○中島 哲史, 尾形 高士, 前澤 幸男
神尾 一樹, 池田 耕助, 山田 貴允
長 晴彦, 吉川 貴己

一般演題 12/18 (日) 第 4 会場

9:00~9:24 胆道 良性1 座長 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 来間佐和子

131. 超高齢者胆管結石症に対して胆管ステントを長期留置中、逸脱と迷入をきたした1例

船橋市立医療センター ○小林 照宗, 安藤 健, 山内 陽平
徳長 鎮, 石垣 飛鳥, 東郷 聖子
関 厚佳, 水本 英明

132. 経口胆道鏡 (Spy Glass DS) によって至適な術式を決定しえた広範囲胆管癌の1例

東京都保健医療公社豊島病院 消化器内科¹⁾ ○高木謙太郎¹⁾, 今井健一郎²⁾, 大山 文子¹⁾
同 外科²⁾ 北村 まり¹⁾, 田村 睦¹⁾, 唐鎌 優子¹⁾
同 病理検査科³⁾ 近藤真由美¹⁾, 阿美 克典²⁾, 鄭 子文³⁾
東京女子医科大学 消化器外科⁴⁾ 樋口 亮太⁴⁾, 山本 雅一⁴⁾

133. 経口胆道鏡が診断に有用であったIPNBの1例

東京女子医科大学 消化器内科¹⁾ ○木下普紀子¹⁾, 高山 敬子¹⁾, 奥野 奈央¹⁾
同 消化器内視鏡科²⁾ 赤尾 潤一¹⁾, 長尾 健太¹⁾, 田原 純子¹⁾
済生会栗橋病院 消化器内科³⁾ 清水 京子¹⁾, 徳重 克年¹⁾, 中村 真一²⁾
味原 隆大³⁾

9:24~9:56 胆道 良性2 座長 東京都済生会中央病院 消化器内科 岸野 竜平

134. ランデブー法によるERCPにおける治療成績と安全性の検討

千葉大学医学部 消化器腎臓内科 ○高橋 幸治, 露口 利夫, 杉山 晴俊
熊谷純一郎, 大和 陸実, 妹尾 純一
林 雅博, 中村 昌人, 日下部裕子
安井 伸, 三方林太郎

135. 当院での胆管結石に対するEPLBDの現状

菊名記念病院 消化器内科 ○西元 史哉, 佐藤 知己, 中村 仁紀
新谷 文崇, 庄司 達弘

136. 耐術困難な高齢者の急性胆嚢炎に対する経皮経肝胆嚢ドレナージ施行後からの内瘻化の有用性について

池上総合病院 消化器内科¹⁾ ○眞田 和賢¹⁾, 和久津亜紀子¹⁾, 村山 晶俊¹⁾
同 消化器外科²⁾ 加持順一郎¹⁾, 植田 充¹⁾, 柴山 泰久¹⁾
高安 博之¹⁾, 飛田 浩輔²⁾

137. 遺残胆管結石の確認および除去を目的とした経口的直接胆道鏡の有用性

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科¹⁾ ○路川 陽介¹⁾, 中原 一有¹⁾, 森田 亮¹⁾
川崎市立多摩病院²⁾ 末谷 敬吾²⁾, 伊東 文生¹⁾

9:56~10:20 膵 悪性 座長 獨協医科大学 消化器内科 土田 幸平

138. 約3年半の経過で嚢胞変性を来しIPMNとの鑑別を要した膵神経内分泌腫瘍の1例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科¹⁾ ○齋藤 倫寛¹⁾, 権 勉成¹⁾, 徳久 順也¹⁾
同 外科²⁾ 成木良瑛子¹⁾, 山本 修平¹⁾, 齋藤 智明²⁾
同 病理診断科³⁾ 松清 大²⁾, 浅井 浩司²⁾, 榎本 泰典^{2, 3)}
渡邊 学²⁾, 前谷 容¹⁾

139. 急性膵炎を契機に発見された主膵管内進展を伴う膵腺房細胞癌の1例

東京医科大学病院 臨床医学系消化器内科学分野 ○黒澤 貴志, 祖父尼 淳, 土屋 貴愛
辻 修二郎, 鎌田健太郎, 田中 麗奈
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎
藤田 充, 山本健治郎, 朝井 靖二
松波 幸寿, 糸井 隆夫

140. EUS-FNAにより診断し化学療法奏功後に切除を行ったが、術後に脳転移、髄膜播種を来した膵神経内分泌細胞癌の1例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科¹⁾ ○山本 修平¹⁾, 齋藤 倫寛¹⁾, 権 勉成¹⁾
同 外科²⁾ 徳久 順也¹⁾, 成木良瑛子¹⁾, 齋藤 智明²⁾
同 病理診断科³⁾ 松清 大²⁾, 浅井 浩司²⁾, 榎本 泰典³⁾
自治医科大学附属病院 病理診断部⁴⁾ 三登久美子^{1, 4)}, 福嶋 敬宜⁴⁾, 渡邊 学²⁾
前谷 容¹⁾

10:20~11:00 膵 良性 座長 東京女子医科大学 消化器内科 高山 敬子

141. 内視鏡的経胃ドレナージ・経乳頭ドレナージ、経皮的ドレナージを組み合わせた治療が有用であった慢性膵炎後膵仮性嚢胞の一例

筑波大学附属病院 消化器内科 ○内田 優一, 長谷川直之, 石毛 和紀
福田 邦明, 奈良坂俊明, 金子 剛
安部井誠人, 溝上 裕士, 兵頭一之介

142. 内視鏡的乳頭括約筋切開術で症状改善し得た膵型乳頭括約筋機能不全症の一例

慶應義塾大学医学部 内科学教室(消化器)¹⁾ ○瀧本 洋一¹⁾, 岩崎 栄典¹⁾, 玉川 空樹¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 南 一洋¹⁾, 片山 正¹⁾, 川崎慎太郎¹⁾
松下美紗子¹⁾, 清野 隆史¹⁾, 堀部 昌靖¹⁾
福原誠一郎²⁾, 緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

143. 内視鏡的乳頭切除術後の膵管口狭窄に対してEUS-PD rendezvous法が有用であった1例

東京医科大学臨床医学系 消化器内科学分野 ○松波 幸寿, 祖父尼 淳, 土屋 貴愛
辻 修二郎, 鎌田健太郎, 田中 麗奈
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎
藤田 充, 山本健治郎, 朝井 靖二
糸井 隆夫

144. 膵体尾部まで迷入した膵管ステントに対しstent retrieverによる回収が有用であった1例

国保直営総合病院君津中央病院 消化器科 ○三根 毅士, 堀川 彩夏, 嶋 由紀子
泉水美有紀, 春名 智弘, 石井 清文
近藤 孝行, 藤本 竜也, 大部 誠道
吉田 有, 駒 嘉宏, 藤森 基次
畦元 亮作

145. 医原性乳頭部出血、穿孔に対するFully-covered self-expandable metallic stentの有用性

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○成木良瑛子, 権 勉成, 齋藤 倫寛
徳久 順也, 前谷 容

11:00~11:40 胆・膵 座長 東海大学医学部 消化器外科学 矢澤 直樹

146. 胆管Metallic stentにおけるside by side留置の治療成績と安全性の検討

千葉大学医学部 消化器腎臓内科 ○高橋 幸治, 露口 利夫, 杉山 晴俊
熊谷純一郎, 中村 昌人

147. 当科における超音波内視鏡ガイド下胆道ドレナージの治療成績

亀田総合病院 消化器内科 ○小林 正佳, 中路 聡, 平田 信人
白鳥 俊康, 吉村 茂修

148. 急性胆嚢炎に対する内視鏡的経乳頭胆嚢ドレナージ術の検討

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○辻 顕介, 中原 一有, 路川 陽介
森田 亮, 伊東 文生

149. 演題取り下げ

150. 膵・膵周囲における非仮性嚢胞性液体貯留に対するEUS下経胃的ドレナージの治療成績

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 ○渡邊 一雄, 橋本 裕輔, 梅本久美子
高橋 秀明, 池田 公史

13:20~13:52 胃 悪性1 座長 横浜市立大学附属病院 消化器内科 田村 寿英

151. 多発胃底腺型胃癌の1例

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 ○柳橋 崇史, 田中 聡, 松林 真央
羽尾 義輝, 國司 洋佑

152. 遺伝性びまん性胃癌(Hereditary diffuse gastric cancer;HDGC)の1家系

がん研有明病院 消化器内科 ○並河 健, 堀内 裕介, 城間 翔
田顔夫祐樹, 吉水 祥一, 中野 薫
岩崎 将, 山崎 明, 清水 智樹
山口 和久, 井出 大資, 石山晃世志
平澤 俊明, 由雄 敏之, 千野 晶子
山本 頼正, 斎藤 彰一, 土田 知宏
藤崎 順子

153. 噴門側胃切除術後残胃癌の一例

東海大学医学部 消化器外科¹⁾ ○関 太要¹⁾, 富奥 美藤¹⁾, 鍋島 一仁¹⁾
東海大学八王子病院 外科²⁾ 中村 健司¹⁾, 野村 栄治²⁾, 中郡 聡夫¹⁾
貞廣荘太郎¹⁾, 小澤 壯治¹⁾

154. 胃底腺型胃癌に対する内視鏡治療後経過の検討

東京慈恵会医科大学 内視鏡科¹⁾ ○松井 寛昌¹⁾, 小林 雅邦¹⁾, 古橋 広人¹⁾
同 病理学講座²⁾ 原 裕子¹⁾, 樺 俊介¹⁾, 小野 真吾¹⁾
土橋 昭¹⁾, 大谷 友彦¹⁾, 玉井 尚人¹⁾
廣岡 信一²⁾, 炭山 和毅¹⁾

13 : 52~14 : 24 胃 悪性2

座長 水戸赤十字病院 内科 鈴木 考治

155. 超音波内視鏡下穿刺吸引術 (EUS-FNA) で診断を得たスキルス胃癌の1例

獨協医科大学 消化器内科 ○村岡 信二, 土田 幸平, 岩崎 茉莉
陣内 秀仁, 常見美佐子, 中野 正和
富永 圭一, 笹井 貴子, 平石 秀幸
永島 一憲, 嘉島 賢, 佐久間 文
福士 耕

156. NBI拡大観察で分化型優位組織混在型早期胃癌と診断し、ESDで治癒切除可能だった1例

湘南藤沢徳洲会病院 肝胆膵・消化器病センター ○永田 充

157. 脈管侵襲陽性のためESD非治癒切除となった*H.pylori* 陰性胃底腺型胃癌の1例

がん研有明病院 消化器内科 ○城間 翔, 由雄 敏之, 並河 健
吉水 祥一, 田顔夫佑樹, 中野 薫
岩崎 将, 山崎 明, 清水 智樹
山口 和久, 井出 大資, 堀内 裕介
石山晃世志, 平澤 俊明, 千野 晶子
山本 頼正, 斎藤 彰一, 土田 知宏
藤崎 順子

158. 上部消化管ESDにおけるデクスメトミジン塩酸塩を使用した鎮静法

青梅市立総合病院 消化器内科 ○伊藤 ゆみ, 武市 瑛子, 土屋 淳
田村 皓子, 末松 聡史, 柴田 勇
濱野 耕靖, 野口 修

14 : 24 ~ 14 : 56 胃 良性1 座長 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 藤原 崇

159. 好酸球性胃腸炎を併発したA型胃炎の1例

田崎胃腸科内科 ○田崎 修平

160. 長期経過中に胃病変の出現をみたサルコイドーシスの一例

東海大学医学部付属八王子病院 消化器内科 ○永田 順子, 白井 孝之, 羽田野敦子
 築根 陽子, 今井 仁, 伊藤 裕幸
 市川 仁志, 小嶋清一郎, 清水水眞二
 渡辺 勲史

161. 消化管出血を来した胃脂肪腫の1例

東京都立多摩総合医療センター 消化器内科 ○渡邊 彩子, 井上 大, 山田 大貴
 藤原 俊, 津川 直也, 伊東 詩織
 三浦 夏希, 肱岡 悠子, 下地 耕平
 谷口 未樹, 藤木 純子, 中園 綾乃
 吉岡 篤史, 堀家 英之, 小倉 祐紀
 並木 伸

162. *H.pylori* 除菌後に黒色点が多数認められた3例

総合磐城共立病院 消化器内科 ○草野 昌男, 駒沢 大輔, 伊藤 広通
 土佐 正規, 宇野 要, 池田 智之
 高橋 成一, 池谷 伸一, 中山 晴夫

14 : 56 ~ 15 : 28 胃 良性2 座長 立正佼成会附属佼成病院 消化器内科 田部井弘一

163. 粘膜切開生検後に潰瘍形成を来した胃GISTに対してNEWSを施行した一例

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○木口 賀之¹⁾, 後藤 修¹⁾, 竹内 裕也²⁾
 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科²⁾ 鮑本 哲兵¹⁾, 光永 豊¹⁾, 藤本 愛¹⁾
 同 内視鏡センター³⁾ 落合 康利¹⁾, 前畑 忠輝¹⁾, 西澤 俊宏¹⁾
 国立病院機構東京医療センター 消化器内科⁴⁾ 浦岡 俊夫^{1, 4)}, 細江 直樹³⁾, 川久保博文²⁾
 北川 雄光²⁾, 矢作 直久¹⁾

164. EUS所見から術前診断し、内視鏡的切除を行った胃有茎性Hamartomatous inverted polyp (HIP) の1例

高崎総合医療センター ○椎名 啓介, 工藤 智洋, 関谷 真志
 善如寺 暖, 畑中 健, 安岡 秀敏
 星野 崇, 長沼 篤, 猿谷 真也
 石原 弘

165. 癌化を認めたもののESDにて切除し得た胃Peutz-Jeghers型ポリープの一例

東京都立墨東病院 内科¹⁾ ○古本 洋平¹⁾, 大倉 幸和¹⁾, 町田 智世¹⁾
 同 内視鏡科²⁾ 南館 愛¹⁾, 松岡 愛菜¹⁾, 野坂 崇仁¹⁾
 青沼 映美¹⁾, 小林 克誠¹⁾, 加藤 理恵¹⁾
 堀内 亮郎²⁾, 浅野 徹¹⁾, 佐崎なほ子¹⁾
 忠願寺義通¹⁾

166. 急性GVHDに伴って認められたGAVEの1例

群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○栗林 志行^{1, 2)}, 星 恒輝¹⁾, 深井 泰守¹⁾
 同 臨床試験部²⁾ 入江 江美¹⁾, 山田 俊哉¹⁾, 中山 哲雄¹⁾
 同 血液内科³⁾ 田中 寛人¹⁾, 富澤 琢¹⁾, 保坂 浩子¹⁾
 同 病理部⁴⁾ 水出 雅文¹⁾, 下山 康之¹⁾, 河村 修¹⁾
 清水 啓明³⁾, 飯野 宏允³⁾, 半田 寛³⁾
 平戸 純子⁴⁾, 草野 元康¹⁾

15 : 28~16 : 08 胃 良性3 座長 神奈川県立足柄上病院 消化器内科 國司 洋佑

167. 内視鏡的摘出術で改善した魚骨胃穿孔

JCHO船橋中央病院 ○高橋 幸治, 加藤佳瑞紀, 笠松 伸吾
 網仲 真理, 土屋 慎, 白井 嘉彦

168. コカコーラによる軟化で内視鏡的に摘出できた柿胃石の1例

東海大学東京病院 外科¹⁾ ○金山 和成¹⁾, 山崎 康¹⁾, 田中 洋一¹⁾
 東海大学 消化器外科²⁾ 葉梨 智子¹⁾, 千野 修¹⁾, 鳥田 英雄³⁾
 東海大学大磯病院 外科³⁾ 小澤 壯治²⁾, 幕内 博康⁴⁾
 東海大学八王子病院 外科⁴⁾

169. PEG困難な咽頭・上部消化管悪性狭窄症例における開腹胃瘻造設術

寒川病院 消化器外科 ○原 正, 木勢 佳史, 伊東 功

170. 当院における胃内視鏡検診の現況と課題

医療法人静和会浅井病院 内視鏡センター¹⁾ ○坂間 淳孝¹⁾, 加藤 博士¹⁾, 馬場 葉子¹⁾
 千葉大学医学部附属病院 食道・胃腸外科²⁾ 井上 雅仁¹⁾, 武藤 頼彦²⁾, 大城 崇司³⁾
 東邦大学医療センター 佐倉病院³⁾ 尾高 健夫⁴⁾
 尾高内科・胃腸クリニック⁴⁾

171. *Helicobacter pylori* 除菌前後における消化器症状の検討

社会福祉法人あそか会あそか病院 内科¹⁾ ○小熊 一豪¹⁾, 久保 定徳¹⁾, 野津 史彦¹⁾
 同 外科²⁾ 白石 廣照²⁾, 矢野 剛司²⁾, 相原 成昭²⁾
 松川 正明¹⁾, 熊谷 一秀²⁾

ランチョンセミナー1 12/17 (土) 第1会場 12:10~13:10

司会 東海大学医学部 消化器内科学 峯 徹哉

**抗血栓療法下における内視鏡診療
ー薬剤性消化管障害と内視鏡診療マネジメントー**

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田辺 聡

共催 武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー2 12/17 (土) 第2会場 12:10~13:10

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦

**LASEREOシステムを用いた大腸内視鏡診断の現況
～DetectionからCharacterizationまで～**

福島県立医科大学会津医療センター 小腸・大腸・肛門科 富樫 一智

共催 富士フィルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー3 12/17 (土) 第3会場 12:10~13:10

司会 東海大学医学部付属病院 幕内 博康

日本における消化管画像診断の変遷と進歩

東海大学医学部 画像診断学 今井 裕

共催 カイゲンファーマ株式会社

ランチョンセミナー4 12/17 (土) 第4会場 12:10~13:10

司会 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器・一般外科 國場 幸均

内視鏡医に知っていただきたい腹腔鏡下大腸切除術の最前線

JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 外科 壁島 康郎

北里大学医学部 下部消化管外科 内藤 正規

共催 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

サテライトセミナー 12/17 (土) 第1会場 18:30~20:00

「THE 見落とししやすい部位・病変 ～スクリーニングの精度向上を目指して～」

司会 東京医科歯科大学 消化管外科学分野 河野 辰幸
東京都がん検診センター 消化器内科 入口 陽介

基調講演 胃がん内視鏡検診における現況と今後の展望

東京都がん検診センター 消化器内科 入口 陽介

リスクに基づいた効率的な咽頭・食道スクリーニング ～細径・拡大・NBIの特性をふまえて～

北里大学医学部 消化器内科学 堅田 親利

H.pylori ステータスを意識した見落としの少ない内視鏡スクリーニング

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 矢田 智之

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

ランチョンセミナー5 12/18 (日) 第1会場 12:10~13:10

司会 立正佼成会附属佼成病院 消化器内科 高橋 信一

消化器疾患のゲノム研究・診療の最前線とエソメプラゾール

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 山本 博幸

共催 第一三共株式会社/アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー6 12/18 (日) 第2会場 12:10~13:10

司会 社会福祉法人あそか会 あそか病院 熊谷 一秀

LECSをどう進化させるのか？

がん研有明病院 消化器外科 比企 直樹

共催 コヴィディエン ジャパン株式会社

ランチョンセミナー7 12/18 (日) 症例検討セッション会場 12:10~13:10

司会 防衛医科大学校 光学医療診療部 永尾 重昭

膵癌の集学的治療戦略 ～小膵癌から進行膵癌まで～

北里大学医学部 消化器内科学 奥脇 興介

共催 大鵬薬品工業株式会社

ランチョンセミナー8 12/18 (日) 第3会場 12:10~13:10

「クローン病の長期コントロールをめざして」

司会 東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座 鈴木 康夫

アダリムマブによるクローン病治療の次の一手

北里大学医学部 消化器内科学 横山 薫

共催 アッヴィ合同会社/EAファーマ株式会社

第104回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長：永尾 重昭（防衛医科大学校 光学医療診療部）

会 期：平成 29 年 6 月 10 日（土）・11 日（日）

会 場：シェーンバッハ・サポー（〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5）

主題および一般演題（口演：公募）

消化器内視鏡に関連する演題を広く募集いたします。

応募は「本学会および他学会で未発表」で「倫理規程に抵触しない」演題に限ります。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数につきましては、主題：5名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション：21名以内として下さい。

※研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として3万円を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）。奮ってご応募下さい

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録して下さい。

シンポジウム 1

「動画でみるより安全で確実な治療内視鏡 —我々の工夫、トラブルシューティング、我々の教育法など」

司会 日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊

消化管腫瘍の治療として食道・胃では ESD が主流となっているが、小さな病変に対しては、時間短縮や簡便性の観点から EMR の活躍の場もある。

大腸では通常 EMR で対応困難な場合に ESD が選択されるが、2cm 未満の腺腫性病変には、Cold polypectomy・Hot polypectomy・EMR が現在でも主流である。ESD の亜型として precutting EMR や Hybrid ESD、EMR の亜型として under water EMR などの手技も報告されている。

一方十二指腸では偶発症の高さから ESD は一般的でなく、EMR あるいは大きな病変に対しては LECS 関連手技も行われている。

本シンポジウムでは動画を中心に、新たな手技、既存手技の工夫、合併症に対するトラブルシューティング、指導法について広く演題を募集する。

若手の先生からベテランの先生まで多くの演題を期待したい。

シンポジウム 2

「内視鏡観察の現状と近未来」

司会 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋
東京慈恵会医科大学 内視鏡科 炭山 和毅

消化器内視鏡領域の画像技術の進歩は目覚ましい。特に NBI や BLI など画像強調観察を併用した拡大内視鏡の普及によって、腫瘍・非腫瘍の鑑別や、病変の拾い上げ、範囲診断の精度は、飛躍的に向上し、今日の内視鏡治療の発展の礎となった。近年では、エンドサイトスコピーや共焦点内視鏡など、顕微内視鏡技術が臨床導入され、内視鏡診断と生検組織診断の間に存在する溝を埋める技術として検討が進められている。また、診断体系については、各技術、臓器別に、診断アルゴリズムの標準化が進められ、教育の効率化や精度の高い診断技術の普及が図られている。さらに、分子イメージング技術や人工知能技術の内視鏡領域への応用も模索され、近い将来、術者の技能によらない、より客観的な診断が実現できるようになると期待されている。

本シンポジウムでは、多様な観察方法が選択可能な現在、各技術の利点を最大限に活用するための方法や工夫、さらには近い将来臨床導入が可能と予想される基礎研究などをご報告いただき、その臨床的意義を明らかにしていきたい。

パネルディスカッション 1

「消化管癌内視鏡スクリーニング、検診の現況」

司会 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 岡 政志
慶應義塾大学病院 予防医療センター 岩男 泰
特別発言 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆

高齢化社会の到来により、2人に1人ががんに罹る時代となった。その多くを占める消化管癌の検診は極めて重要であり、内視鏡の果たす役割は増すばかりである。「有効性評価に基づく胃がん検診ガイドライン 2014 年度版」では、胃内視鏡検査も対策型検診での実施が推奨されるにいたった。すでに任意型検診や個別検診において先行実施されているが、胃がん検診として内視鏡が広く導入されるにあたっては、対象や検査間隔の設定、精度管理のあり方など課題が少なくない。そして内視鏡件数の増加にどう対処するかは、最大の問題点である。H.pylori 感染および血清ペプシノゲン法を用いた ABC(D)分類に基づくリスク集約による内視鏡検診の効率化はその一つのアプローチとして提唱されているが、有効性の検証はこれからであり、すでに始まっている施設においてはやりっ放し検診となるケースも見られ、抗体価の陰性高値例や除菌例(E 群)をどう対応するか、新しい抗体測定法についてなど問題は山積している。大腸がん検診においては、免疫学的便潜血検査の有効性が高いエビデンスで示されているが、右側型大腸癌での感度の問題、さらに精検受診率の低さが大きな問題となっている。しかし、受診率の向上を目指す施策や内視鏡検査によるスクリーニングの可能性を考える際に、上部消化管以上に検査医の確保や精度管理は大きな課題である。

本パネルディスカッションでは、内視鏡による消化管癌のスクリーニングの現況を様々な立場、視点から報告していただき、今後の消化管癌検診のありかたについて討議したいと考えている。

パネルディスカッション 2

「挿入困難例に対する工夫 ー大腸、術後腸管、胆膵領域ー」

司会 自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 山本 博徳
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

全大腸内視鏡検査は内視鏡の改良、挿入技術の進歩により通常消化器内視鏡検査として一般的に普及している。しかし、術後の癒着や過長結腸などの理由で挿入困難例が存在しており、その克服はいまだに重要な課題である。大腸内視鏡挿入困難例におけるバルーン内視鏡、受動湾曲細径大腸鏡などの有用性が報告されているが、そのほかにも様々な工夫により挿入困難例に対処しているものと思われる。

一方、術後腸管症例に対する胆膵内視鏡診療は一般には困難と考えられてきたが、バルーン内視鏡の普及により、検査・治療対象例が増加してきている。術後腸管としては、胃切除後の Billroth II 法再建や Roux-en-Y 再建に加えて、膵頭十二指腸切除後および胆道術後例があり、内視鏡治療の難易度は乳頭あるいは胆管・膵管空腸吻合部までの輸入脚の長さや屈曲に影響される。最近ではバルーン内視鏡のほかに前方斜視鏡や高伝達受動湾曲スコープの応用の報告もある。

本セッションでは各施設における手技の実際をビデオで供覧していただき、それぞれの有用性と限界について理解する一助としたい。

パネルディスカッション 3

「より安全、確実な内視鏡のリスクマネジメントの実際」

司会 埼玉医科大学病院 消化管内科 今枝 博之
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

消化器内視鏡の機器や処置具の開発により、消化管から肝胆膵の全ての領域において従来では困難とされた領域の診断・治療が、大病院のみならず小中規模病院でも行われるようになってきている。特に治療に関しては ESD, POEM, バルーン小腸内視鏡治療や EUS ガイド下の胆道ドレナージや膵液体貯留に対するドレナージなど高難度な手技が普及している。しかし、こうした手技は難度にかかわらず、手技が不成功に終わったり、手技に伴う偶発症が起こりうる。また、抗血栓薬服用患者に対する消化器内視鏡診療ガイドラインに基づき抗血栓薬によっては休薬しないでも内視鏡検査や治療が可能となったが、各施設において対応は異なっている。

そこで、本パネルディスカッションでは消化管から肝胆膵までの全ての領域の消化器内視鏡診断・治療を、より安全、確実に行うための、各施設における術前・術中・術後のリスクマネジメントの実際をご発表いただき、明日からの実臨床に役立つような討論をしたいと考えている。多数の施設からの演題応募を期待する。

ワークショップ 1

「消化管腫瘍内視鏡治療に対する外科・内科－診療科をまたいだ協調診療－」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
帝京大学ちば総合医療センター 消化器内科 道田 知樹
特別発言 がん研究会有明病院 消化器センター 比企 直樹

内視鏡治療が ESD を始めとした低侵襲・臓器温存治療として、広く行われるようになった現在、内科が診断し外科が治療をするという構図はすでに過去のものであり、内科にも外科にもお互いの知識・素養が求められる時代に突入している。2008 年の Hiki らの報告に端を発する、Laparoscopic Endoscopic Cooperative Surgery (LECS) は、腹腔鏡と内視鏡を組み合わせることにより、必要最小限の侵襲・臓器切除で腫瘍を切除する方法であり、外科と内科の境界領域で両者が争うのではなく、協調診療を行うことで最適な治療を患者に提供している。これは、LECS コンセプトとして外科と内科のコラボレーションの象徴として語られ、また、内科医・外科医がそれぞれ双方の知識・素養を学ぶよい機会となっている。

本ワークショップでは、各施設における、LECS を始めとした、消化管腫瘍内視鏡治療における外科・内科の協調診療の様々な取り組みをご披露いただき、将来展望を模索してみたい。どんな小さな取り組みでも光るものは採用するつもりなので、多方面からの積極的な演題応募を期待している。

ワークショップ 2

「膵胆道疾患に対する、より低侵襲内視鏡治療の現状は」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
公立昭和病院 予防・健診センター 川口 淳

膵胆道疾患に対する内視鏡治療は良性・悪性、緊急・待機治療を問わず様々な場面で大きな役割を担っている。経乳頭的な胆道膵管ドレナージ、結石除去術に関わる様々な手技、乳頭切除術、膵嚢胞のドレナージ、などに加え、EUS を用いての膵胆道疾患への乳頭以外からのアプローチ、さらに外科手術後の問題に対する内視鏡治療など様々な内視鏡手技が行われている。患者の高齢化、合併症を有する患者の増加、外科手術後の ADL 低下への懸念、内視鏡治療の進歩等から、病期毎に外科手術治療から内視鏡治療までの様々な選択肢を検討する必要がある。

本ワークショップでは、各施設の膵胆道疾患(胆道結石、悪性胆道狭窄、乳頭腺腫(含早期癌)、膵嚢胞性疾患、外科手術後の問題等)に対する各種内視鏡治療の成績を披歴していただき、根治性と予後の兼ね合いから侵襲性が低い治療手技としての膵胆道内視鏡治療の現状を知るとともに高齢化社会、多様化する価値観の時代の膵胆道内視鏡の現時点での最善策は何かを改めて検討したいと考えているので現状をご教示願いたい。

ワークショップ 3

「緊急診療における内視鏡診断と治療の現状」

司会 筑波大学附属病院 光学医療診療部

溝上 裕士

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 先端医療領域開発部門 低侵襲光学治療学 田邊 聡

消化器領域における緊急内視鏡の占める役割は大きいですが、中でも消化管出血は日常臨床において遭遇する頻度の高い病態である。一方、消化管出血の原因疾患も従来の消化性潰瘍から、薬剤起因性潰瘍や、小腸出血、大腸憩室出血と時代とともに変化しつつある。この背景には、急速に進む高齢化社会を迎え基礎疾患合併例の増加により、非ステロイド性消炎鎮痛薬 (NSAIDs) や抗血栓薬服用者の増加が影響していると推察される。

本ワークショップでは、非静脈瘤性の消化管出血 (上部、小腸、下部消化管) 全般を対象に、出血源の内視鏡診断の現状、出血部位の同定が困難な症例の特徴や診断方法の工夫を提示していただくと共に、内視鏡治療の現状と限界症例、また、**interventional radiology** や外科手術への移行のタイミングなどをご発表いただき、明日からの日常診療に **feedback** できるようなワークショップにできればと考えている。貴重な症例の報告も歓迎するので、多数の演題応募を期待する。

症例検討セッション ※アンサーパッド形式

「食道・胃」

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 門馬久美子

がん研究会有明病院 内視鏡診療部 藤崎 順子

このセッションでは食道と胃の症例を通じて、病変の読影の基本から応用までが行えるように組み立ていきたい。典型例、また診断困難例を提示し、読影者によんでいただき、臨床側のコメンテーターにアドバイスをいただいたのち、病理コメンテーターに内視鏡所見を反映する病理所見を解説してもらう予定である。読影の基本は病理組織像がどこまで予想できるかという点にある。通常内視鏡像を反映する病理像、NBI 拡大内視鏡像を反映する病理像を教えていただいた上で今後の臨床にフィードバックできるような症例検討のセッションにしていきたい。

「十二指腸・小腸」

司会 順天堂大学医学部 消化器内科学講座 松本 健史
自治医科大学 消化器内科 矢野 智則

バルーン内視鏡とカプセル内視鏡の登場で、内視鏡以外の modality では評価困難な、色や微細な表面構造の観察が深部小腸の病変でも可能になった。また、バルーン内視鏡においてはEUS や組織生検、内視鏡治療までも可能にし、小腸病変の診断・治療は大きく進歩した。しかし、小腸には多様な病変がある一方で、症例の絶対数としては限られるため、High volume center であっても、一人で経験できる症例数には限りがある。本セッションでは、十二指腸を含む小腸病変（悪性・良性は問わず）を有する興味深い症例を提示していただき、じっくりと読影・検討し、アンサーパッドも用いて擬似的に症例を経験できるようにすることで、参加者全員のレベルアップに繋がりたいと考えている。

「大腸」

司会 北里大学医学部 消化器内科 横山 薫
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗

本症例セッションでは、大腸腫瘍、炎症性腸疾患の症例を中心にアンサーパッドを使用し、診断から治療方針へ至る過程を参加者と一緒に議論していきたいと考えております。大腸腫瘍においては、2 病変を予定しており、通常観察、NBI 観察、色素拡大内視鏡と実際の観察の流れに沿って、それぞれの modality における診断の目合わせを行い、また炎症性腸疾患においては鑑別疾患や活動性の評価に加え、内視鏡所見により治療方針が変わるのかなどを中心に議論したいと思います。

多くの先生方の積極的なご参加をお待ちいたしております。

「胆膵」

司会 千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学 露口 利夫
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 岡野 直樹

胆膵疾患は良悪性の鑑別診断に苦慮する場合も少なくありません。診断には病歴、血液検査データの評価を行うとともに、US、CT、MRI、EUS など消化器疾患の中でも多岐にわたる画像検査を元に総合的に判断する必要があります。さらに診断や治療を目的として EUS-FNA や ERCP 関連手技など侵襲を伴う処置も必要とされます。

本セッションでは会場の参加者が実臨床に立ち会っているような症例提示をしていただき、診断から治療に至る一連のプロセスをコメンテーターの先生方や会場の先生方と一緒に討議したいと考えています。臨床の最前線で活躍されている先生方に意義のある症例検討セッションにしたいと、皆様の積極的な参加、ご意見を期待しています。

特別講演

理化学研究所 統合生命医科学研究センター 大野 博司

演題募集期間：平成 28 年 12 月 14 日（水）～ 2017 年 2 月 15 日（水）正午
オンライン(UMIN)による申込みのみにて募集いたします。
詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ (<http://www.jges-k.umin.jp/>)
をご参照下さい。
※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いて下さい。（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）

事 務 局：防衛医科大学校 光学医療診療部
事務局長 成松 和幸
〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第 104 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 演題登録事務局
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 階
株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部
TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396
E-mail：jgesk104@sunpla-mcv.com

第 33 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 33 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーの受講受付は定員となりました。多数のご応募をいただきありがとうございました。

会 長：松橋 信行 (NTT 東日本関東病院 消化器内科)
会 期：平成 29 年 1 月 15 日 (日)
会 場：東京ビックサイト 会議棟 1F レセプションホール
〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1 03-5530-1111 (代)

テーマ：明日の内視鏡診療のため今日知っておきたいこと

【受講受付、受講料に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会 関東セミナー 受付係
(株)コンベンションアカデミア内 担当：丹沢、佐々木
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階
TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028
E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関する問い合わせ先】

第 33 回日本消化器内視鏡学会 関東セミナー 運営事務局
(株)プランニングウィル内 担当：西田 智久
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F
TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094
E-mail：33kanto_seminar@pw-co.jp

第33回日本消化器内視鏡学会関東セミナープログラム（敬称略）

時間	演題名	講師氏名・所属	司会者氏名・所属
8:55	開講挨拶	松橋信行 (NTT 東日本関東病院 消化器内科)	
9:00～ 9:40	食道良性疾患の内視鏡学	木下 芳一 (島根大学医部 第2内科)	藤城 光弘 (東京大学医部附属病院 光学医療診療部)
9:40～ 10:20	早期胃癌の内視鏡診断と治療	上堂 文也 (大阪府立成人病センター 消化管内科)	河合 隆 (東京医科大学病院 内視鏡センター)
10:20	休憩		
10:30～ 11:10	腹腔鏡と内視鏡の協力しあう手術の 実際 LECS の適応と限界	比企 直樹 (がん研有明病院 消化器センター)	貝瀬 満 (虎の門病院 消化器内科)
11:10～ 11:50	小腸内視鏡診断・治療の実際	遠藤 豊 (大船中央病院 消化器・IBDセンター)	山本 博徳 (自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門)
11:50	休憩		
12:05～ 12:50	<ランチョンセミナー> 共催：アストラゼネカ(株)、 第一三共(株)	上村 直実 (国立国際医療センター 国府台病院)	上西 紀夫 (公立昭和病院)
12:50	休憩		
13:05～ 13:45	IBD 診療における内視鏡の役割	大塚 和朗 (東京医科歯科大学消化器内科 光学内視鏡部)	鈴木 康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科)
13:45～ 14:25	画像強調内視鏡の現状と今後の展望	野中 康一 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科)	松田 尚久 (国立がん研究センター中央病院 検診センター/内視鏡科)
14:25	休憩		
14:35～ 15:15	胆膵疾患の内視鏡診療	窪田 賢輔 (横浜市立大学医部 肝胆膵消化器病学)	前谷 容 (東邦大学医療センター 大橋病院消化器内科)
15:15～ 15:55	内視鏡医のため消化器病理学	深山 正久 (東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学)	中島 淳 (横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室)
15:55～ 16:15	全国統合内視鏡診療データベース JED プロジェクトの概要と今後の展開 —新専門医制度への対策も含めて—	藤城 光弘 (東京大学医部附属病院 光学医療診療部)	松橋信行 (NTT 東日本関東病院 消化器内科)
16:15	閉講式・受講証受与		

【プログラム委員】（敬称略，50音順）

貝瀬 満、河合 隆、鈴木 康夫、中島 淳、藤城 光弘、前谷 容、松田 尚久、山本博徳

第 34 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 34 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーの受講は専門医の申請および更新に際して、必須となっておりますのでご留意下さい。

多数の方のご参加をお待ちしております。

会 長：平石 秀幸 (獨協医科大学 消化器内科)

会 期：平成 29 年 7 月 23 日 (日)

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4

TEL: 03-3261-8386

定 員：500 名

対 象 者：日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払い込み方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

原則、お振り込み頂いた受講料は返金できません。

受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意ください。

応募要領：応募受付は、平成 29 年 3 月 1 日より開始いたします。

先着順に受講者を決定いたします。

受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの Web 登録フォームよりお申し込み下さい。 E メールでの受付はできません。

【応募受付に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会 関東セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階

TEL : 03-5844-6700 FAX : 03-3815-2028

E-mail : kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関する問い合わせ先】

第 34 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局

(株)サンプラネット・メディカルコンベンション事業部

担当：高橋 誠一

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 階

TEL : 03-5940-2614 FAX : 03-3942-6396

E-mail : jgesk34@sunpla-mcv.com

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専修医、一般演題の発表を中心に論文が収載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおりますので、ご購読下さるようお願い申し上げます。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます）。

なお、本誌購読は関東支部評議員の選出条件の1つになっています。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【購読申込に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 西野

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815

Email : jgeskanto@nifty.com

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会にて決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られますのでご留意下さい。

なお、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の申請・更新の実績ポイントとして本誌は筆頭で5点、共著で2点が取得できます。

【論文投稿に関する問い合わせ先】

株式会社協和企画 メディカルコミュニケーション本部 『Progress of Digestive Endoscopy』係

〒105-8320 東京都港区虎ノ門 1-10-5 日土地虎ノ門ビル

TEL 03-6838-9221 Email: pde@kk-kyowa.co.jp